第 61 回全国都道府県対抗自転車競技大会

テクニカルガイド

期　日　　令和８年９月１１日（金）～令和８年９月１３日（日）

会　場　　トラックレース：ひなたベロドローム宮崎

　　ロードレース　：串間市特設ロードレースコース

KEIRIN 競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

■目　　次

【1】競 技 日 程　　P2～
【2】大 会 概 要　　P3～
【3】大会特別規則　　P10～
　　1　共通事項
　　2　トラックレース
　　3　ロードレース
【4】会 場 案 内　　P24～

■主 要 役 員

・競技委員長　中梶　秀則
・総務委員長　又吉　真悟
・審　判　長　岡和田　真治
・コミセールパネル
【トラックレース】　岡和田　真治　・　河田　拓也　・高木　朋治
【ロードレース】　岡和田　真治　・　河田　拓也　・高木　朋治

【1】　競技日程

第６１回全国都道府県対抗自転車競技大会

９月１０日（木）

ライセンスコントロール（受付）	ひなた宮崎県総合運動公園 ひなた武道館 大会議室		12:00～12:45
監督会議（優勝盾返還式）	ひなた宮崎県総合運動公園 ひなた武道館 大会議室		13:00～14:00
トラック・レース役員会議	ひなた宮崎県総合運動公園 ひなた武道館 大会議室		14:30～15:30

９月１１日（金）【第１日ひなた宮崎県総合運動公園 ひなたベロドローム宮崎（周長333m）

	役員会議						7:45
１．	女子	チーム・スプリント	予選	1-2位は1-2位決定戦へ、3-4位は3-4位決定戦・	7組	3チーム	8:30
２．	男子	チーム・スプリント	予選	1-2位は1-2位決定戦へ、3-4位は3-4位決定戦・	6組	1チーム	
３．	男子	4kmチーム・パーシュー	予選	1-2位は1-2位決定戦へ、3-4位は3-4位決定戦・	7組	4チーム	9:15
４．	女子	スプリント	予選	上位4名が1/2決勝へ、5位以下は5-7位決定戦	7組	7名	10:05
５．	男子ABC	スプリント	予選	上位16名が1/8決勝へ	20組	20名	
６．	女子	ケイリン	1回戦	各組上位3名が1-6位決定戦へ、4位以下は7-9位決定戦へ	2組	9名	10:35
７．	男子Ｂ	ケイリン	1回戦	各組上位2名が1/2決勝へ、敗者は敗者復活戦	3組	16名	
８．	男子Ａ	ケイリン	1回戦	各組上位3名が1-6位決定戦へ、4位以下は7-9位決定戦へ	2組	9名	
		休　　憩					
９．	男子ABC	スプリント	1/8決勝(1回戦制	各組勝者は1/4決勝へ	8組	16名	12:15
１０．	女子	スクラッチ・レース（6k	決勝		1組	9名	12:50
１１．	男子ＢＣ	スクラッチ・レース（8k	決勝		1組	24名	
１２．	男子Ａ	スクラッチ・レース（10	決勝		1組	12名	
		≪メダルセレモニー≫	スクラッチ・レース				
１３．	男子Ｂ	ケイリン	1回戦敗者復活戦	各組上位3名が1/2決勝へ	2組	10名	14:25
１４．	男子ABC	スプリント	1/4決勝(1回戦制	各組勝者は1/2決勝へ、敗者は5-8位決定戦へ	4組	8名	14:40
１５．	女子	ポイント・レース（16km	決勝		1組	10名	15:00
１６．	男子ＢＣ	ポイント・レース（20km	決勝		1組	22名	
１７．	男子Ａ	ポイント・レース（30Kr	決勝		1組	14名	
		≪メダルセレモニー≫	ポイント・レース				
１８．	男子Ｂ	ケイリン	1/2決勝	各組上位3名が1-6位決定戦へ、4位以下は7-12位決定戦へ	2組	12名	16:55
１９．	女子	スプリント	1/2決勝　①	各組勝者は1-2位決定戦へ、敗者は3-4位決定戦へ	2組	4名	17:10
２０．	男子ABC	スプリント	1/2決勝　①	各組勝者は1-2位決定戦へ、敗者は3-4位決定戦へ	2組	4名	
２１．	女子	スプリント	1/2決勝　②		2組	4名	
２２．	男子ABC	スプリント	1/2決勝　②		2組	4名	
２３．	女子	スプリント	1/2決勝　③		2組	4名	
２４．	男子ABC	スプリント	1/2決勝　③		2組	4名	

９月１２日（土）【第２日ひなた宮崎県総合運動公園 ひなたベロドローム宮崎（周長333m）

	役員会議						8:15
２５．	女子	チーム・スプリント	3-4位決定戦、1-2位決定戦		2組	4チーム	9:00
２６．	男子	チーム・スプリント	3-4位決定戦、1-2位決定戦		2組	4チーム	
２７．	男子	4kmチーム・パーシュー	3-4位決定戦、1-2位決定戦		2組	4チーム	
２８．	女子	1kmタイムトライアル	決勝		3組	6名	9:40
２９．	男子ＢＣ	1kmタイムトライアル	決勝		7組	13名	
３０．	男子Ａ	1kmタイムトライアル	決勝		3組	6名	
		≪メダルセレモニー≫	チーム・スプリント				
		≪メダルセレモニー≫	4kmチーム・パーシュート				
		≪メダルセレモニー≫	1kmタイムトライアル				
３１．	女子	スプリント	3-4位決定戦　①		1組	2名	10:35
３２．	男子ABC	スプリント	3-4位決定戦　①		1組	2名	
３３．	女子	スプリント	1-2位決定戦　①		1組	2名	
３４．	男子ABC	スプリント	1-2位決定戦　①		1組	2名	
３５．	女子	スプリント	5-7位決定戦		1組	3名	
３６．	男子ABC	スプリント	5-8位決定戦		1組	4名	
３７．	女子	スプリント	3-4位決定戦　②・③		1組	2名	
３８．	男子ABC	スプリント	3-4位決定戦　②・③		1組	2名	
３９．	女子	スプリント	1-2位決定戦　②・③		1組	2名	
４０．	男子ABC	スプリント	1-2位決定戦　②・③		1組	2名	
４１．	女子	ケイリン	7-9位決定戦		1組	3名	11:15
４２．	男子Ｂ	ケイリン	7-12位決定戦		1組	6名	
４３．	男子Ａ	ケイリン	7-9位決定戦		1組	3名	
４４．	女子	ケイリン	1-6位決定戦		1組	6名	
４５．	男子Ｂ	ケイリン	1-6位決定戦		1組	6名	
４６．	男子Ａ	ケイリン	1-6位決定戦		1組	6名	
		≪メダルセレモニー≫	スプリント				
		≪メダルセレモニー≫	ケイリン				
		ロード・レース役員会議	串間市文化会館 小ホール				16:30～17:30

９月１３日（日）【第３日串間市特設ロードレースコース

	役員会議		串間市文化会館 小ホール				7:00
４７．	男子	個人ロード・レース	89.9km	決勝（1.5km+44.2km×2周）	81名		9:00
４８．	女子	個人ロード・レース	45.7km	決勝（1.5km+44.2km×1周）	30名		9:15
		総合表彰式	串間市文化会館 大ホール				13:00

【2】大会概要

1　期　日

令和８年９月１０日（木）　　ライセンスコントロール、監督会議、役員会議
令和８年９月１１日（金）～１２日（土）　トラックレース
令和８年９月１３日（日）　　ロードレース

2　会　場

【トラックレース】　ひなたベロドローム宮崎（周長 333m）

〒889-2151 宮崎県宮崎市熊野 1443-12

【ロードレース】　串間市特設ロードレースコース

男子：1.5 ㎞＋44.2 ㎞×2 周＝89.9 ㎞

女子：1.5 ㎞＋44.2 ㎞×1 周＝45.7 ㎞

3　競技規則及び競技方法

① 最新の公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。

② 男女別の都道府県対抗とする。

4　参加資格

【監督】

各都道府県１名。本年度有効な公益財団法人日本スポーツ協会公認指導者有資格者、同資格 2026 年９月１日付 認定予定者、JCF 公認審判員資格保持者を対象とする。

【選手】

①　2026 年公益財団法人日本自転車競技連盟競技者登録(所属都道府県)を完了していること。

②　男女とも競技規則第６条の競技者のカテゴリ(区分)に準拠する。

男子Ａ【Ｕ２３カテゴリ以上、ただしマスターズ登録は認めない】

男子Ｂ【ジュニアカテゴリ】

男子Ｃ【Ｕ１７】

女子については、Ｕ１７以上とし、カテゴリ分けは行わない。

③　プロ競技者の参加は認めない。(2026 年競技規則 登録者規程第３条(2)に基づく)

5　ライセンスコントロール（監督・選手受付）

(1) 日　時　令和８年９月１０日(木) 12:00～12:45
ひなた宮崎県総合運動公園　ひなた武道館　大会議室

(2) 要　領

①　都道府県の監督は、選手の競技者ライセンス、監督は日本スポーツ協会公認自転車競技コ

ーチ登録証と都道府県登録チームジャージを提示すること。これに反した場合は７,000円を科す。（Ｅライセンスの場合も提示すること）

② 正当な理由なき欠場は７,000 円を科す。

③ 選手の変更、プログラム記載内容に誤りがあった場合は、監督会議終了までに所定の用紙で総務委員長へ提出すること。選手変更については、予備登録選手との交代を認める。なおロードレースにおいてトラックレースに申込をしている他の選手との交代は認める。

④ 怪我等による欠場は、遅滞なく総務委員長に書面で提出すること。その際、診断書等の証明できるものを 添付すること。なお、急病等により証明書が間に合わない場合は後日提出することを条件に欠場を認める。

⑤ 都道府県の監督は、大会に出場する選手（補欠含む）の個人医療情報を受付に所定の様式により、総務委員長へ提出すること。なお、個人情報は救護業務に利用し、利用目的達成後、速やかに廃棄処分します。

6　会議・表彰式等の日程・会場

① 番組編成会議

日　時　　令和８年８月 10 日(月) 13:00～

場　所　　ひなたベロドローム宮崎 自転車競技場　会議室

② 監督・選手受付(ライセンスコントロール)

日　時　　令和８年９月１０日(木) 12:00～12:45

場　所　　ひなた宮崎県総合運動公園　ひなた武道館　大会議室

③ 監督会議

日　時　　令和８年９月１０日(木) 13:00～14:00

場　所　　ひなた宮崎県総合運動公園　ひなた武道館　大会議室

④ 競技役員会議

【トラックレース】

日 時　令和８年９月１０日(木) 14:30～15:30

場 所　ひなた宮崎県総合運動公園　ひなた武道館　大会議室

【ロードレース】

日 時　令和８年９月１２日(土) 16:30～17:30

場 所　串間市文化会館 小ホール

⑤ 種目別表彰式

【トラックレース】

第１位から第３位までは競技終了後に、表彰式会場でメダルの授与行う。

【ロードレース】

日 時　令和８年９月１３日(日) 13:00～

場 所　串間市文化会館 大ホール

⑥ 総合表彰式・閉会式

日 時　令和８年９月１３日(日) ロードレース表彰終了後

場 所　串間市文化会館 大ホール

7　配布物

(1) ＡＤカード

① トラック 事前に登録された選手・監督・スタッフに発行する。

② ロード 補給員用及び機材ピット用ＡＤカードをそれぞれ２名分発行する。

※ 大会期間中、選手及び監督、チームスタッフは、大会ＡＤカードの着用を義務付ける。

(2) ボディナンバー

トラックとロードでは別のボディナンバーを使用する。

【トラック】	男子ＡＢＣ	No.1 ～No.139	白地・黒文字
	女子	No.201 ～ No.241	ピンク地・黒文字
【ロード】	男子ＡＢＣ	No.1 ～ No.81	黄色地・黒文字
	女子	No.101 ～No.130	ピンク地・黒文字

※ フレームプレート男子黄色、女子ピンク

(3) ロード用計測チップ

９月１０日（木）ライセンスコントロール時に配布する。紛失に十分注意すること。

※ レース終了後、直ちに返却すること。紛失した場合は、実費請求します。

※ 返却場所については、串間市文化会館の検車所へ返却すること。

8　紙の印刷によるプログラムの廃止

① 本大会においては、環境負荷軽減の観点から、紙の印刷によるプログラムを廃止する。

② プログラムは、ＪＣＦ及び（一社）宮崎県自転車競技連盟のホームページからダウンロードすること。

9　会場使用の共通事項

① 会場施設の利用については、禁止された区域には絶対に入らないこと。
② 各会場施設の電源の使用を禁止する。また、選手村を含む会場内での火気使用を禁止する。
③ ひなた宮崎県総合運動公園内及び、串間市文化会館内は、禁煙です。
④ ゴミは会場内に設置されたゴミ箱に分別して捨てること。
⑤ 更衣室を設置しているのでご利用ください。

10　トラックレース会場（ひなたベロドローム宮崎）の注意事項

(1)　選手村

① 各都道府県毎に区割りしたエリアを使用し、エリア以外に機材を設置してはならない。
② 事故防止のため、会場内での自転車の乗車を禁止する。
③ 都道府県の応援旗及びのぼり旗は禁止する。
④ 大会期間中（競技実施日）の開門時間は 7:00 とする。
⑤ 今大会では、メカニックサービスは設置しない。

(2) 自転車保管庫

① 会場内に自転車保管所は設置しない。ただし、自転車競技場に隣接する室内練習場に保管できる。車立て等は各チームで準備する事。また、選手村の各ピットを保管所として使用することもできる。室内練習場および選手村の各ピットでの保管については，自己責任で管理することとし、盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。
施錠は閉門時間とし解錠は開門時間とする（P13 ⑬ トラックレース会場の開門時間についてを参照）
室内練習場は保管庫であり保管の用途以外は使用できない。

(3) 駐車場 （P22 参照）

① 各都道府県の車は、運動公園内の指定した駐車場に駐車すること。盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。ただし、9 月 12 日土曜日は有料（1 台普通車 300 円、乗車定員 11 人以上の車両 600 円）となる。
② チーム車輌にはダッシュボードに駐車証を掲示すること。駐車証の複製を禁止する。
※ 搬入車両は駐車証の提示が必要。
③ 一般観戦者の駐車場は、運動公園内駐車場とする。

(4) トラック会場への搬入・搬出ルート

下記の時間で搬入・搬出スペースから荷下ろし作業を行う事ができる。下記の時間以外は選手監督駐車場から搬入・搬出を行うこと。

搬入時間 9 月 9 日（水）10 時～12 時
9 月 10 日（木）8 時～11 時
9 月 11 日（金）7 時～9 時
9 月 12 日（土）7 時～9 時
搬出時間 9 月 12 日（土） 9 時～１４時

(5)競技場内に張り出すチーム応援横断幕等の設置可能エリアは受付時に案内する。

11　ロードレース会場【串間市特設ロードレースコース】の注意事項

(1) コースの下見

① ブラインドコーナーや道幅が狭い箇所、トンネルもあるため必ず下見をすること。また、関門、補給所、機材ピットエリアの確認も行うこと。コース設営で作業している箇所もあるので注意すること。
② 常に交通規則を遵守するとともに、ヘルメット着用を義務づけ、監督･コーチは責任を持って指導すること。下見中の事故等は、当事者同士で解決すること。
③ ゴミの投げ捨ては厳禁とする。

(2) 選手村

① 文化会館駐車場に設置する。各都道府県毎に区割りしたエリアを使用し、エリア以外に機材を設置してはならない。エリアについては、機材保管庫として使用できる。但し、盗難や破損等については主催者一切の責任を負わない。
② 文化会館内は「レーサーシューズ」での歩行を禁止する。
③ 更衣室については、文化会館内の楽屋（配置図 32）を使用することができる。
④ ローラーの使用については、アップゾーン、選手村のみ可とする。
⑤ スタート・ゴール地点の交差点周辺及び文化会館内でのテントの設置は禁止する。

(3) 駐車場

① 各都道府県の車 1 台は、文化会館内の駐車場に駐車できる。大型車両は指定された場所へ駐車すること。盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。2 台目以降の車は、「福島川親水公園駐車場」へ駐車する。
② チーム車輌にはダッシュボードに駐車証を掲示すること。また、複製を禁止する。
③ 一般観戦者は、串間市役所の駐車場又は、福島川親水公園駐車場を利用すること。(P 27 参照)

(4) 補給所

① 補給所は選手の進行方向の左側より補給を行う。(右側からの補給は禁止する)
② 補給所でのゴミなどはすべて終了後、撤収・回収すること。
③ 補給所は、2 箇所（チーム補給所とオフィシャル補給所）設置する。オフィシャル補給所については、ペットボトル水（ふたは閉めたまま配布）のみ補給を行う。（P24 コース図参照）

(5) コースの注意箇所

① コースの注意箇所や突起物等には、事前看板や防護マット等を設置する。コーナーや下り等、下見の段階で必ず確認すること。
② 選手は事前の誘導看板等とコース立哨員の指示に従うこと。
③ トンネル入口は明暗の境目が見えにくくなること、トンネル内では外部より暗いのでを走行する際は前方に十分注意すること。

(6) 交通規制　（8 時 00 分～13 時 00 分）

① 交通規制中は、チーム車輌及び自転車であってもコース上を走行することはできない。
② 別添に示した交通規制に従うこと。（P20 参照）
③ 限られた横断箇所のみ誘導員の指示で通行することができる.（P20 参照）

12　救護（医療）体制

【トラックレース会場】

大会期間中はトラック会場では医師２名・看護師２名を配置する。
公式練習日は、医師１名・看護師１名を配置する。

【ロードレース会場】

①　各レースにドクターカーと医療者（医師１名、看護師１名、救命士１名）を配置する。
②　スタート時の体調不良時は、ドクターカーに乗車する医師等で対応する。
③　文化会館内の救護室に看護師２名を配置し、傷病者の対応を行う。
④　旧市木中学校（18㎞地点付近）に市木救護所を設け、傷病者対応を行う。
⑤　市木救護所に搬送された選手は、レース終了後に本部へ搬送対応を行う。

【共通事項】

①　傷病等が発生した場合は、会場配置の救護員で応急処置を行うが、医療機関での費用負担については、チーム又は本人とする。
②　ケガ等により医療機関を利用する場合、「マイナ保険証等」を必ず持参し、関係者が必ず同行すること。
③　救急搬送が必要な判断は医師が行い、医師の判断のもと総務委員長にて 119 番通報の指示を行う。チーム関係者には、総務委員よりチーム代表者へ連絡する。
④　チーム関係者は総務委員より、搬送先病院及び移動ルートを確認すること。また、保護者、所属等への連絡を必ず行うこと。

13　荷物の輸送

①　荷物を送る場合は、事前に宿舎と調整すること。
②　競技会場（ロード・トラック会場共に）での荷物の受け取り、保管は一切行わない。
③　宅配については準備しない。

14　昼食（弁当の引き渡し）

①　各会場の配置図にある指定の場所で指定時間内に受け取ること。
②　弁当殻の回収時間を厳守すること。(14:00 まで)

15　記録の配信

①　スタートリスト、リザルト等のコミュニケは競技結果速報版に掲示し、各チームへの配布は行わない。
②　大会期間中のコミュニケは、「X(旧 Twitter)」で随時掲載する。
下記の QR コード又はアドレスをご利用ください。

←QR コード　X アカウント　@cycle_result

③　後日、ＪＣＦ及び宮崎県自転車競技連盟ホームページでリザルトを掲載する。

16　届出等の様式

監督・選手変更及び欠場届の様式は、ＪＣＦホームページよりダウンロード又は受付当日に準備してある様式に記載の上、監督会議終了までに総務委員長に提出すること。

17　災害及び台風等への対応

【トラックレース会場】

①　大会開催時に荒天や、災害発生などは、大会前日又は朝５時までに実施の判断を主催者と協議し、決定する。
②　競技中に災害が発生した場合、主催者が協議の上、継続、中断、時間変更、または中止の判断をする。
③　競技中に雷接近などがあった場合、主催者が協議の上、競技を中断する場合がある。
④　災害発生時は一時避難場所のサンマリンスタジアムに避難する。

【ロードレース会場】

①　大会開催までに串間市等で災害等が発生した場合、大会関係者で協議して実施の判断をする。
②　荒天や、災害発生時等については、大会前日又は当日朝５時までに実施の判断を関係機関と協議し決定する。
③　コース上の安全確認を含め、交通規制の時間帯でレースが実施できない場合は、大会を中止とする。
④　スタート時間の変更等は、交通規制時間を鑑み、以下の方法で実施を検討する。
・数分程度の変更は、予定どおりの距離、周回数で実施する。
・事故等で中断した場合、規制時間内で終了できない場合は、周回数を減らして実施する。

【医療機関】

医療機関を利用する場合は、下記のＱＲコード、医療情報ネット（ナビィ）を使用して下さい。

医療情報ネット（ナビィ）
・医療機関、薬局の情報を提供するシステム

【3】大会特別規則

1　共通事項

①　競技規則および大会特別規則

本大会は、最新の公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集および大会特別規則により競技を実施する。

②　身長カテゴリー

身長カテゴリー　身長が 180cm 以上の競技者で、UCI 競技規則上の各身長カテゴリーの寸法制限の適用を希望する場合は 下記より申請すること。後日申請身長の現地確認を行う場合がある。

申請申込フォーム　https://forms.gle/UTtWnWkw4trTzJnt8

＊申請期限：9 月 10 日（木）17 時まで

③　識別番号の装着について

・ボディナンバー及びフレームプレートの色は下記のとおりとする。

・ボディナンバーは常時明瞭に見えるようにしっかり付けること。折りまげたりや切るなどはペナルティ の対象となる。

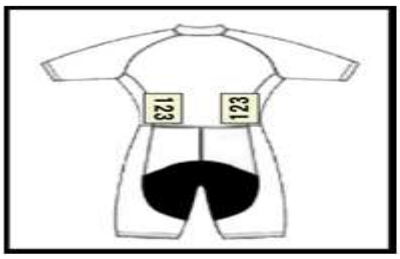
・ボディナンバーは 5 cm 以上の間隔で 2 枚腰部に付けること。 1 枚の場所は腰部中央に取り付ける。

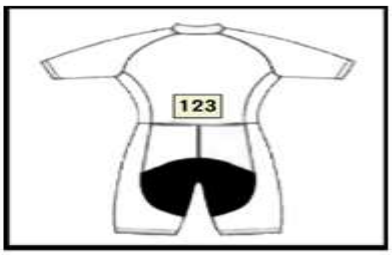
・スプリントでは予選から 2 枚付ける

・ボディナンバーは、折り曲げたり、切ったり、加工してはならない。

【トラックレース】

男子 白地に黒文字 No. 1 - No. 139 女子 ピンク地に黒文字 No. 201 – No. 241

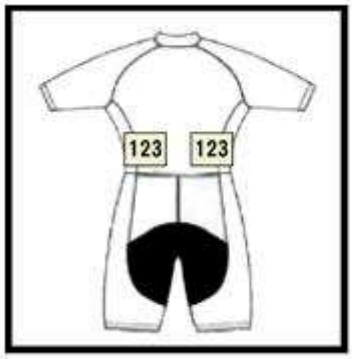


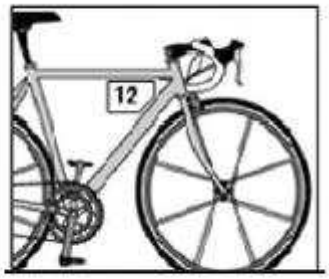


競走系種目(スプリント予選を含む)　　タイム系種目

【 ロードレース 】

男子 黄色地に黒文字　　No. 1 –No. 81　女子 ピンク地に黒文字　　No. 101–No. 130





サドルの下でも可

④ 映像記録装置

・自転車への撮影機材（カメラ等）の搭載は個人情報保護の観点から禁止する。
・フィールド内に置いて、主催者の許可を受けたもの以外のカメラ及びビデオ撮影は禁止する。

⑤ 練習および競技中の事故

・練習・競技中に起きた不可抗力の事故において発生した人的損害、物的損害の損害賠償を当事者に求めることは認めない。また、主催者はその責任を負わない。

⑥ ヘルメット

・ヘルメットは JCF 公認及び JKA 認定（競輪用）ヘルメットを練習時も使用すること。
・公認シールが貼付されていない、劣化・破損が確認されるヘルメット等の使用を認めない。

2 トラックレース

① 禁止事項等

・走路保護のため、過剰なアップオイル等を体に塗ること、およびレーサーシューズでの走路の歩行を禁止する。
・走路保護の観点から過度なチェーンオイルの塗布は禁止する。

② 入退場

・フィールド内への移動は「地下通路」を利用する。
・AD カード必要エリアへの入退場には必ずＡＤカードを係委員に提示する。
※ ＡＤには都道府県名、氏名を記入すること。

③ ローラー練習場

・主催者でローラー練習場を設置する。譲り合って使用する事。
設置場所については会場図⑪参照。
・各自持ち込みのローラーは、選手村の各ピットのみ使用できる。
・選手村の各ピット以外の場所での使用を禁止する。
・スプリント順位決定戦よりインフィールド（アップ場）での各チームのローラーの使用を認める。

④　招集・自転車検査

・出走及び装備の確認（ヘルメットも含む）、自転車検車を実施する。
・競技進行に合わせ各自の出走予定時刻 15 分前までに選手本人が完了すること。なお、検車後に自転車の 調整等（車輪交換等）を行う場合は再度検車を受けること。
・４ｋｍチームパーシュート、チームスプリントに出場するチームの監督は、プログラムに記載されている競技の開始予定時刻 30 分前までに出走選手を招集所へ申告すること。

⑤　ホルダー

・ホルダーは各チームで行うこと。チームで準備できない場合は、事前に発送員にその旨を申し出ること。

⑥　機材トラブル

・機材トラブルに留意し、予備車輪、工具等を各チームで事前に準備しておくこと。
・スタート時刻を遅らせた場合は出走できないこともある。また、発走組を変更することもある。

⑦　コーナーラバーパッド

・スプリント予選の 200ｍTT は、３コーナー入口から４コーナー出口まで５ｍ毎に設置する。

・スプリントを除くタイム計測の競技においては、すべての種目でコーナーの入口から出口まで ５ｍ毎に設置する。

⑧　フィールド内での指示

・指示可能な種目は、4km チーム・パーシュートのみとし、安全地帯で１名認める。

⑨　スクラッチ及びポイント・レースのスペアバイク・ホイールの待機場所

・インフィールドの中央付近で待機するものとする。審判業務に支障をきたさないよう指示に従うこと。

・代車を使用した場合は、レース終了後必ず検車を受けること。車輪交換も重量を計ること。

⑩　スタート方式　（発走機）

・使用種目は、チームスプリント、チーム・パーシュート、1 ㎞タイムトライアルとする。
・ホーム／バックの中央線から同時スタートする種目は、片方の選手が自転車を発走機に固定した段階で５０秒のカウントダウンを開始する。

⑪　電子計時装置

・タイムにより成績を決定する種目の場合は、電子計測装置を使用する。

⑫　公式練習

・練習の際には監督、チームサポート、引率責任者のいずれかが練習の監督をする。

・役員の指示に従って、指示があるまで乗車しないこと。

・原則として男女混走とするが、女子選手専用の練習時間を設定する。

・練習中、競技中問わず、接触・落車等による機材の破損については、自己責任とする。

・走行中の選手は、通信機器の使用を禁止する。

《公式練習日程表》

9月9日	D	14:00	～	14:25	青森県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	東京都	神奈川県	新潟県
	C	14:30	～	14:55	石川県	福井県	山梨県	長野県	三重県	大阪府	奈良県	
	B	15:00	～	15:25	鳥取県	島根県	広島県	山口県	香川県	愛媛県	高知県	
	A	15:30	～	15:55	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
	E	16:00	～	16:25	女子							

１ページ

9月10日	E	9:00	～	9:25	女子							
	A	9:30	～	9:55	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
	B	10:00	～	10:25	鳥取県	島根県	広島県	山口県	香川県	愛媛県	高知県	
	C	10:30	～	10:55	石川県	福井県	山梨県	長野県	三重県	大阪府	奈良県	
	D	11:00	～	11:25	青森県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	東京都	神奈川県	新潟県

⑬　トラックレース会場の開門時間について

・選手村の開門時間は、下記の通り。

９月　９日（水）　10：00～17：00
９月１０日（木）　 8：00～17：00
９月１１日（金）　 7：00～19：00
９月１２日（土）　 7：00～15：00

3　トラックレースの各種目について

①　スプリント

・予選 200ｍフライングタイムトライアルはバック側よりスタートし、２周半を走行するうちの最後の 200ｍを計時する。

・男子ＡＢＣは予選タイム上位 16 名により 1/8 決勝を行い、女子は予選タイム上位 4 名により 1/2 決勝から行う。

・1/8 決勝、1/4 決勝は 1 回戦制とし、1/2 決勝、3-4 位決定戦及び 1-2 位決定戦は 3 回戦制とする。 5-8 位決定戦は 1 回戦制とする。

・コース抽選は、次走選手待機所で出発合図員（スターター）が行う。

②　1㎞タイムトライアル

・決勝のみで実施する。
・ホーム／バックからの同時スタートし、片方の自転車をスターティング・マシンに固定した段階で、フラッグインジケーターの指示により 50 秒のカウントダウンを開始する。
・欠場者および機材トラブルなどの理由から出走できない場合は、単独走となる。ただし、同様の選手が 複数いる場合は出走の番組が変更となる場合がある。

③　ケイリン

・男子Ａは 1 回戦→各組上位 3 名が 1-6 位決定戦。敗者は 7-9 位決定戦へ。
・男子Ｂは 1 回戦→各組上位 2 名が 1/2 決勝、敗者は敗者復活戦へ。
1 回戦敗者復活戦の上位 3 名が 1/2 決勝へ
1/2 決勝の上位 3 名が 1-6 位決定戦へ、下位 3 名が 7-12 位決定戦。

・女子は１回戦→各組上位３名が 1-6 位決定戦。敗者は 7-9 位決定戦へ。
・コース抽選は、招集所で行い、周回数は５周で行う。
・ペーサーはスプリンターラインの内側を走り、男子は 30km/h から 50km/h まで加速し、残り２周半　（バック側）で離脱する。女子の速度は 25km/h から 45km/h とする。
・ペーサーは電動アシスト自転車によって行う。

④　ポイント・レース、スクラッチ

・ポイント・レースは、男子Ａ30km(90 周)、男子ＢＣは 20km(60 周)女子は 16 ㎞（48 周）で実施する。
・中間スプリントは８周回毎に行う。

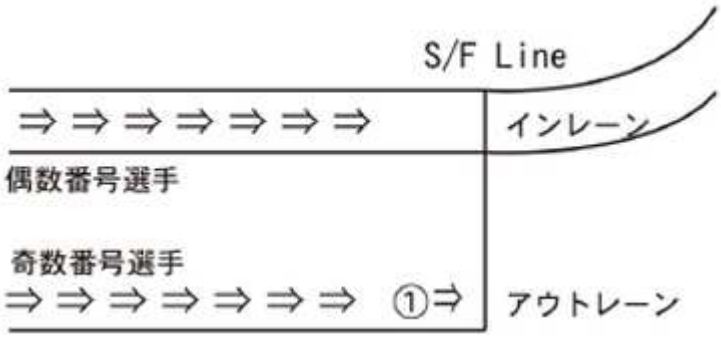
【男子Ａの１回目の中間スプリントは 10 周回目（残り 80 周）】
【男子 BC の１回目の中間スプリントは 12 周回目（残り 48 周）】
【女子の１回目の中間スプリントは８周回目　（残り 40 周）】

・ポイント・レースはスペシャルゼッケンを使用する。

・スクラッチは、男子Ａは 10.0km(30 周)、男子ＢＣは 8.0km(24 周)、女子は 6.0km(18 周)で実施する。

・スペシャルゼッケンは、招集所で配布するので、事前に取りに来ること。

・スタート位置は下図を参考にすること。スタートリスト奇数番号の選手はアウトレーン、偶数番号の 選手がインレーンに先着順に並び、１番選手はアウトレーンの先頭からスタートし、１周回の競技外 周回の後、ピストルの合図で正式スタートとする。



⑤　４㎞チーム・パーシュート（12 周）

・予選においては、ホーム・バックからの発走で実施する。追い抜きが発生した場合においても、両チームともに完走すること。
・予選による上位４チームにおいて１-２位決定戦と３-４位決定戦を行う。第５位以下は予選のタイムにより決定する。
・先頭交代禁止の指示に従わない場合は降格とする。

⑥　チームスプリント

・男子３周、女子２周で実施する。
・予選による上位４チームにおいて１-２位決定戦と３-４位決定戦を行う。第５位以下は予選のタイムにより決定する。
・レースは、男子は３名で、女子は２名で行う。

4　ロードレース

ロードレースは、文化会館前入口交差点をスタート・ゴール地点とし、男子２周、女子１周の特設周回コースで実施する。

①　ゼッケン及び計測チップは９月 10 日（木）ライセンスコントロール時に配布する。

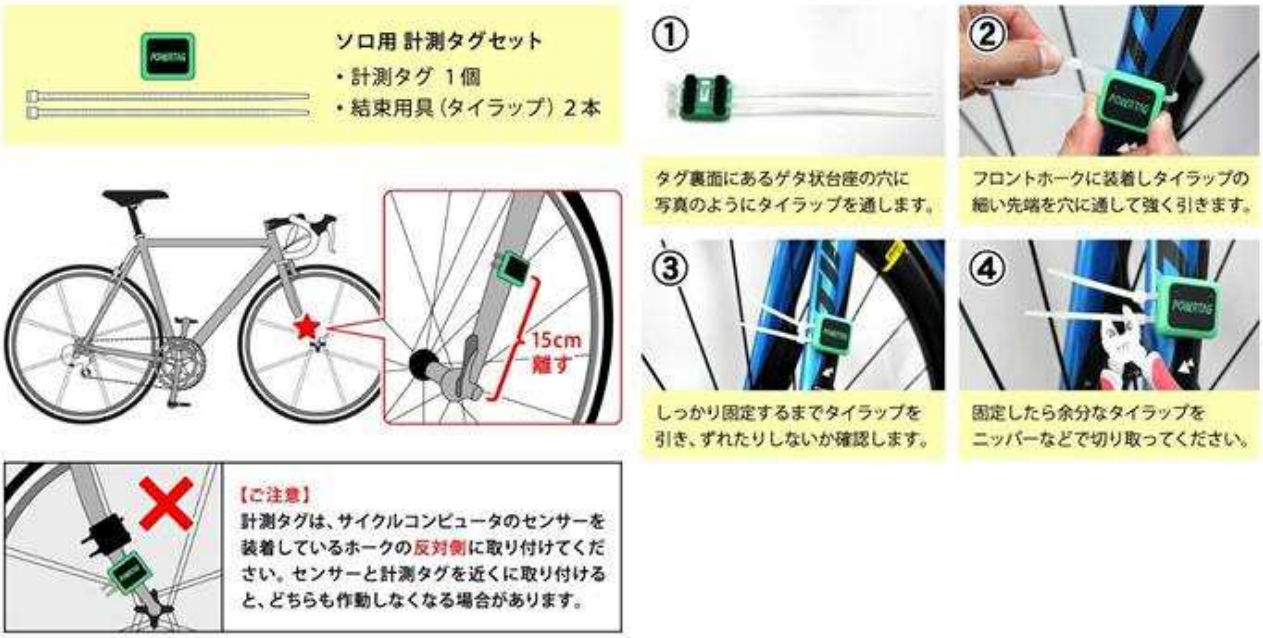
②　計測チップの取り付け位置と返却

・計測チップの取り付け位置は左側フロントフォークとする。

・返却場所は文化会館内の検車所(チップ回収所)とする。

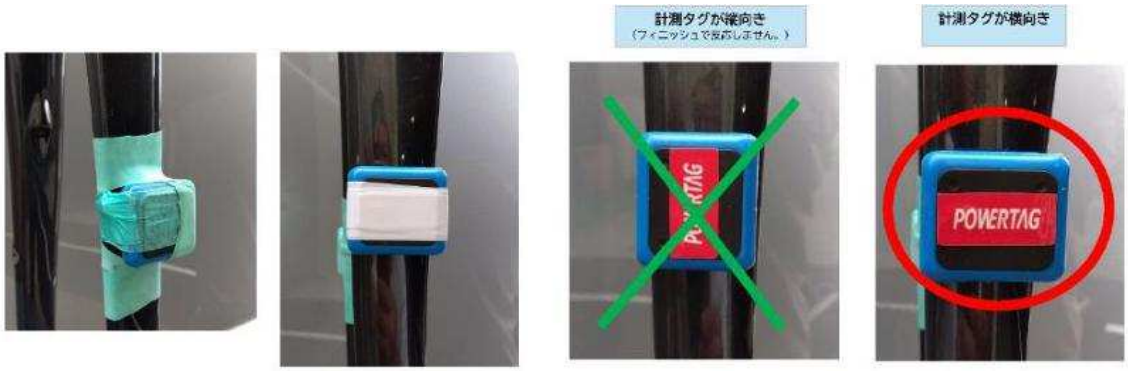
・DNF や DNS の場合は、検車所(チップ回収所)まで持参すること。

・取り付けについては次のとおりとする。



※計測チップの上にカバー（チューブ）を取付ける方へ

『カバーは少し傷がつくと一気に破れます。計測チップは必ずビニールテープ等で固定して下さい。タイラップで固定する場合、ニッパーでの切断面でカバーに傷がつく場合あるので注意して下さい。カバーはその上から取付けてください。（2024 シーズンで数名レース中に落とした人がいます）。』



③　招集・検車・サインシート署名とスタート地点への移動へのについて

・スタートできる状態で指定の招集所にて検車・招集・サインシート署名後、スタート地点まで下図の通り所定のルート移動する。
・サインシートの署名は男子８時 30 分、女子８時 45 分までに行う事。
・署名後、計測チップの動作チェックを受けること。
・スタート地点へは選手村前に選手全員が集合してから先導バイクにてスタート地点へ向かう。

男子選手移動開始時間：８時 35 分
女子選手移動開始時間：９時 00 分

・ロードレーススタート順は次のとおりとする。第 60 回全国都道府県対抗自転車競技大会において入賞者及び開催県はシードとする。 ２列目以降は昨年の成績順とする。

男子
【１列目】 寺町悠希（北海道）、宮崎県選手３名
【2 列目以降】群馬、愛媛、東京、神奈川、茨城、奈良、鳥取、埼玉の順、以下先着順
女子
【１列目】 阿部陽海（埼玉）山形寧音奈（鳥取）田中美月（宮崎）宮崎県選手３名
【2 列目以降】新潟、神奈川、鳥取、埼玉の順、以下先着順

【スタート地点への移動ルート】

④　スタート方式

・ローリングスタートとする。
・正式スタート地点は、北方小学校通過後、約 2.5 ㎞付近としコミッセールカーの合図による。

⑤　飲食料の補給

・補給場所は、「補給所」に限定する。
・チーム補給所は 【宮之浦漁村広場付近】とする。
・オフィシャル補給所は【初田公民館付近】とする。ペットボトルの水（ふたは閉めた状態のまま）のみ配布する。
・補給はすべて進行方向の左側のみとし、補給区画線からはみ出ないこと。
・チーム補給所、女子は 1 周回目、男子は 1 周回目、2 周回目補給を認める。オフィシャル補給所は 2 周回目のみとする。
・補給スタッフは、各都道府県から 2 名以内とし、服装は各都道府県ジャージまたはユニフォームを着用すること。必ず補給員の専用ＡＤカードを着用し、ゴミ等は必ず持ち帰ること。AD カードを着用してない補給員は補給所へ入れない。
・補給所への移動は主催者側で移動の手配を行う。各チームの車での移動はできない。
バス 2 台（45 人乗り、29 人乗り）、バン 1 台で運行する。出発場所は選手村前、出発時刻は 8 時 00 分とする。コースを順走し補給所へ向かう。
宮之浦漁村広場の駐車場から徒歩にて補給所へ行くこと。バスは待機所として活用できる。
・男子 2 周回目が通過後、選手村へ輸送する。
・補給所及び付近にテント等の設置は不可とする。

⑥　リッターゾーン

・空ボトル等は、「補給所」の前後に設置された「リッターゾーン」に投棄すること。
・コース内へのごみ、ボトルの投棄は厳禁とする。
・なお、違反した場合は 10,000 円を科す。

⑦　関門所による選手のタイムアウト（レース除外）時間等

【男子】

（1）幸島関門（1 周目）
・8 位選手を含む集団通過後、原則 5 分とする。

（2）蔵元関門（1 周目）
・8 位選手を含む集団通過後、原則 10 分とする。

（3）幸島関門（2 周目）
・8 位選手を含む集団通過後、原則 10 分とする。

【女子】

（1）幸島関門（1 周目）
・8 位選手を含む集団通過後、原則 5 分とする。

【共通事項】

・幸島関門（1 周目）でタイムアウトになった選手及び自転車は、選手収容バス及び機材運搬車で回収し、男子の 2 周回目が通過後、選手村まで輸送する。
・１周目でタイムアウトとなった選手は男子 2 周目通過まで待機となる。
・第 2 関門でタイムアウトになった選手及び自転車は、ゼッケンを外し指定のルート（徒歩）

で選手村へ帰ること。

※回収した自転車の返却は、ボディナンバーと照合し検車所で行う。

⑧　機材ピットおよび機材（ニュートラル）サポート

・機材ピットを蔵元交差点付近に設置する。
・各レースに、ニュートラルカー１台、ニュートラルバイク１台を主催者で準備する。
・機材サポートはマヴィックジャパンの競技役員が担当する。
・対応のホイルの規格・準備数は次の通り

「DISK ブレーキ」

フラットマウント式 12ｍｍスルーアクスル
フロントフォーク幅：100 ㎜ リアエンド幅：142ｍｍ
ローター径：フロント 160ｍｍ、リア 140ｍｍ
リアホイールは シマノ 12 速、

「リムブレーキ」

フロントフォーク幅：100 ㎜ リアエンド幅：130ｍｍ
リアホイールはシマノ 11 速を準備

・ 提供を受けた機材は、フィニッシュ後直ちに返却すること。

⑨　レースニュートラルや中断等の対応

・コース内（コース沿線）において、レース中の事故や一般住民による救急搬送、火事、雷等、有事な事態が発生した場合は、地域の安全及びレースの展開を考慮し安全最優先で、ニュートラル、一時中断、大会中止等の判断を大会関係者及びコミッセールパネルが決定し周知する。

・選手は移動審判車輌やコース立哨員より、ニュートラル等の指示があった場合は、速やかにその指示に従うこと。

・レースの再開や中止の判断は、コミッセールパネル及び大会関係者が決定し、関係機関及び監督、選手に周知する。

5　雷鳴への対応

どんなに遠くても、かすかにゴロッ（雷鳴）またはピカッ（雷光）を認識したら、落雷する可能性があるので、競技団体決定権者がすみやかに対応する。

1　避難に適する場所

①　自動車の中
②　コンクリート建造物
③　木造建造物の場合は、できるだけ部屋の中央部
④　屋外で近くに自動車や建造物がない場合は、できるだけ姿勢を低くする

2　会場付近の避難場所

①　駐車場に停まっている自動車の中
②　選手村（串間市文化会館）
③　道の駅くしま

3　避難に適さない場所

①　テントの中
②　大きな木の真下
③　電柱に寄り添う

6　地震・津波への対応

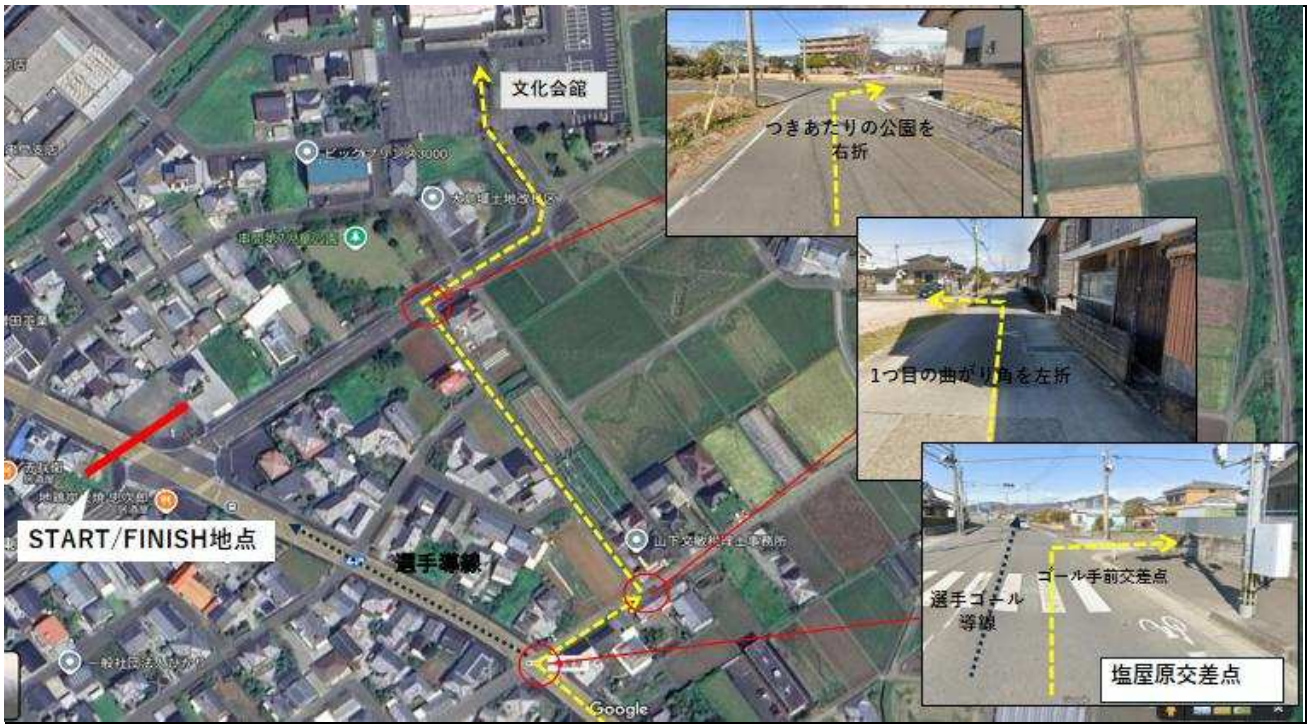
大きな地震が発生した場合や津波情報が発令された場合は、直ちに安全な場所へ避難する。
串間市実行委員会と警察・消防署員、自衛隊、主催者と協議し、競技の続行、中断、中止などを判断する。
【津波避難場所】

- ロード会場　串間市津波ハザードマップ

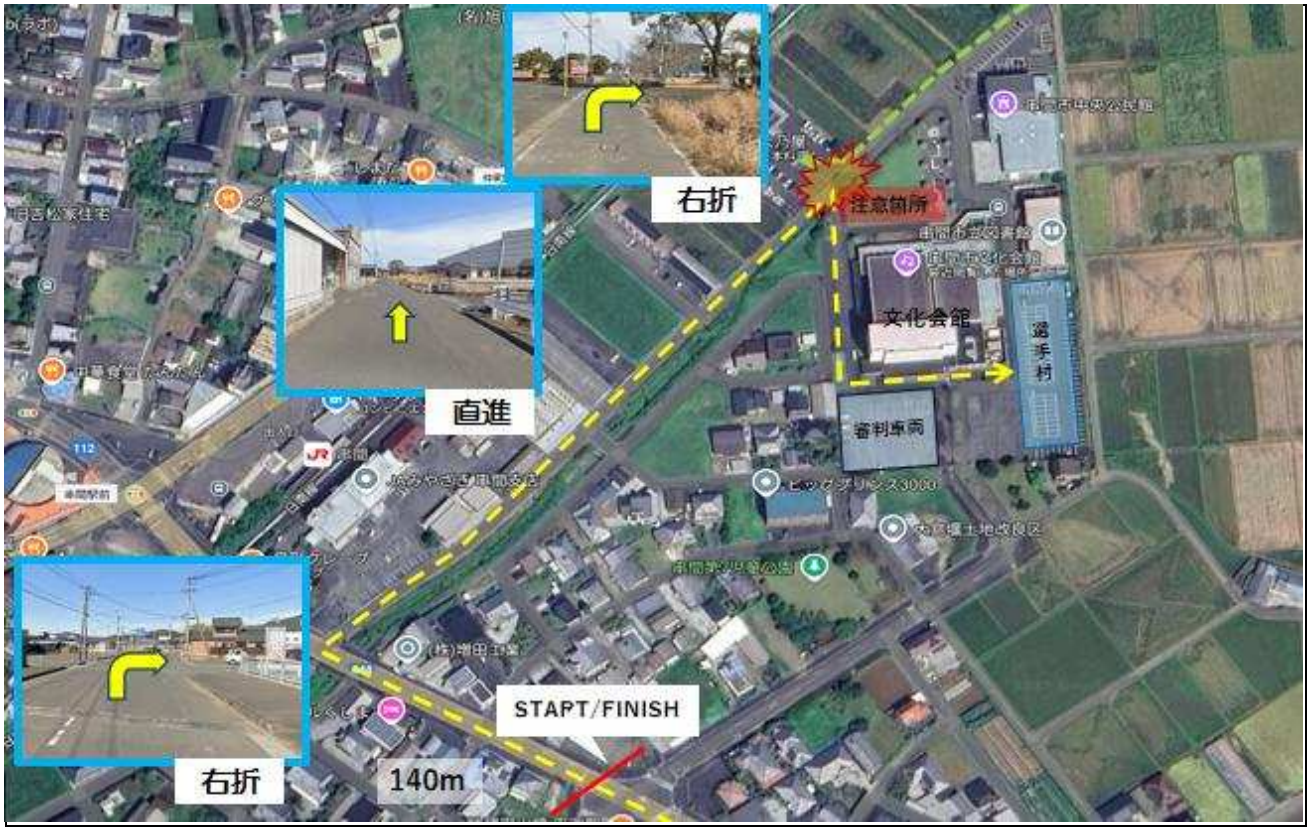
https://www.city.kushima.lg.jp/main/safety/cat/cat4/cat1/post-110.html

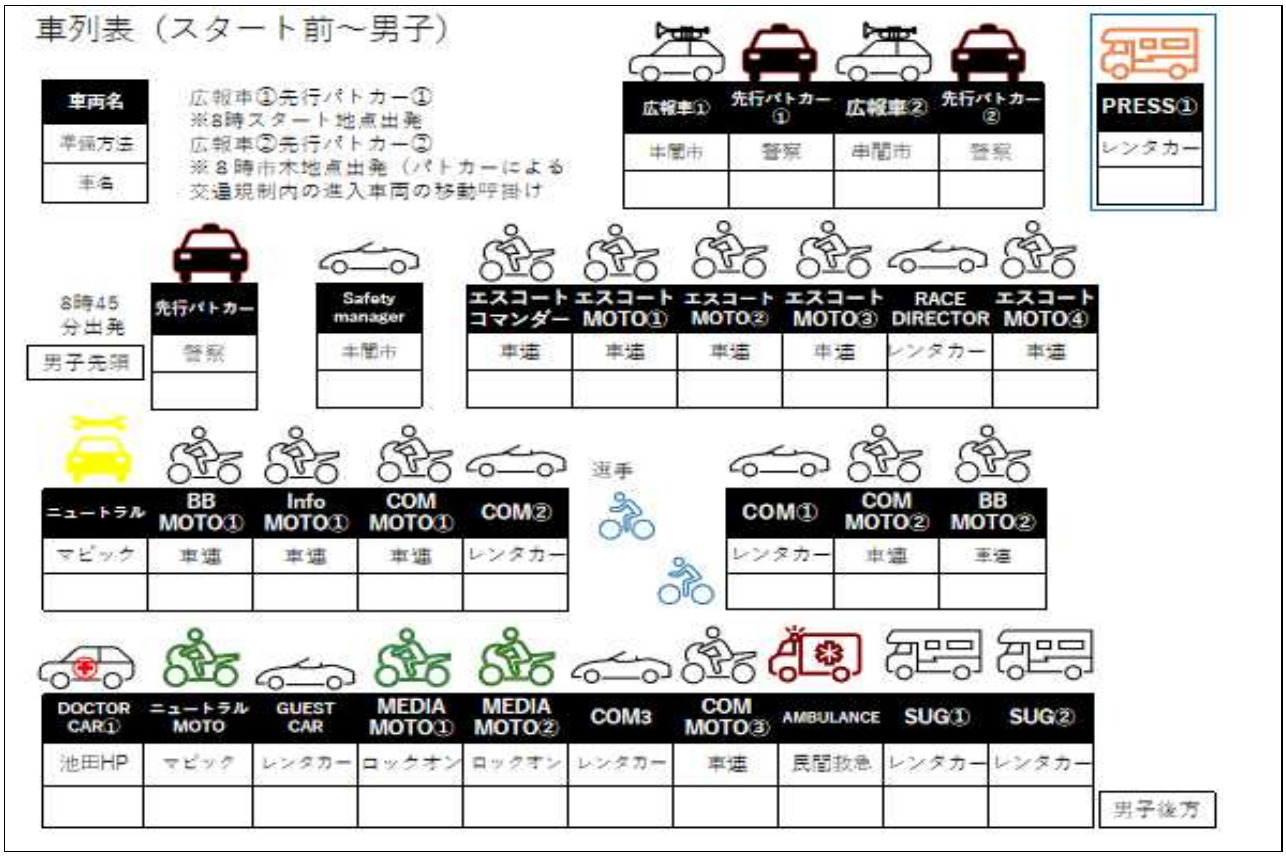
■交通規制区間（8時00分～13時00分）

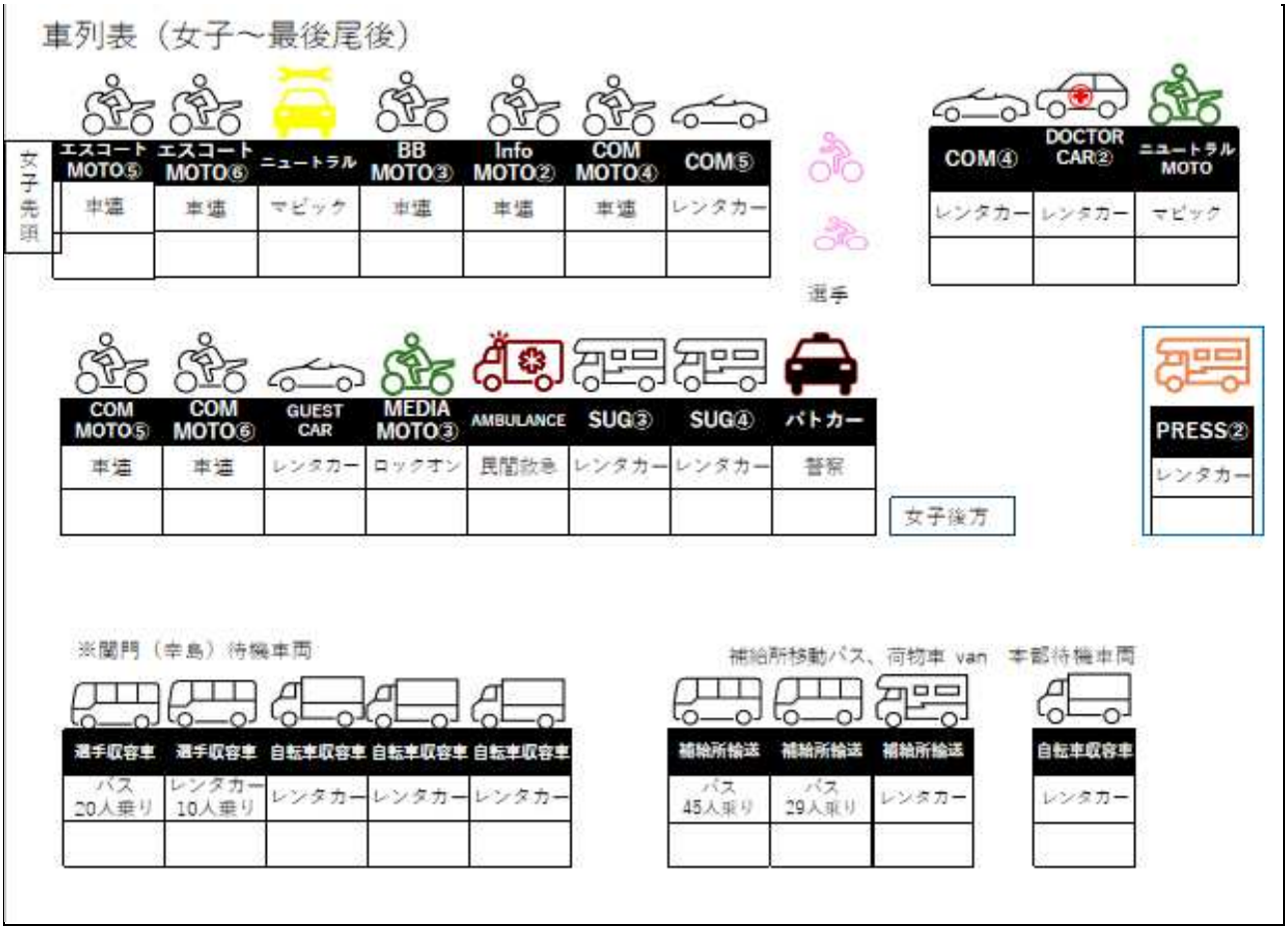
■デビエーション



■ゴール後の動線




車列表（スタート前～男子）
車両名
準備方法
車番
広報車①先行パトカー①
※8時スタート地点出発
広報車②先行パトカー②
※8時市木地点出発（パトカーによる
交通規制内の進入車両の移動呼掛け
広報車①
先行パトカー①
広報車②
先行パトカー②
申間市
警察
申間市
警察
PRESS①
レンタカー
8時45分出発
男子先頭
先行パトカー
警察
Safety manager
申間市
エスコートコマンダー
エスコートMOTO①
エスコートMOTO②
エスコートMOTO③
RACE DIRECTOR
エスコートMOTO④
車運
車運
車運
車運
レンタカー
車運
ニュートラル
BB MOTO①
Info MOTO①
COM MOTO①
COM②
マビック
車運
車運
車運
レンタカー
選手
COM①
COM MOTO②
BB MOTO②
レンタカー
車運
車運
DOCTOR CAR①
ニュートラル MOTO
GUEST CAR
MEDIA MOTO①
MEDIA MOTO②
COM3
COM MOTO③
AMBULANCE
SUG①
SUG②
池田HP
マビック
レンタカー
ロックオン
ロックオン
レンタカー
車運
民間救急
レンタカー
レンタカー
男子後方


車列表（女子～最後尾後）
女子先頭
エスコートMOTO⑤
エスコートMOTO⑥
ニュートラル
BB MOTO③
Info MOTO②
COM MOTO④
COM⑤
車運
車運
マビック
車運
車運
車運
レンタカー
選手
COM④
DOCTOR CAR②
ニュートラルMOTO
レンタカー
レンタカー
マビック
COM MOTO⑤
COM MOTO⑥
GUEST CAR
MEDIA MOTO③
AMBULANCE
SUG③
SUG④
パトカー
車運
車運
レンタカー
ロックオン
民間救急
レンタカー
レンタカー
警察
女子後方
PRESS②
レンタカー
※関門（幸島）待機車両
選手収容車
選手収容車
自転車収容車
自転車収容車
自転車収容車
バス 20人乗り
レンタカー 10人乗り
レンタカー
レンタカー
レンタカー
補給所移動バス、荷物車 van
本部待機車両
補給所輸送
補給所輸送
補給所輸送
自転車収容車
バス 45人乗り
バス 29人乗り
レンタカー
レンタカー

【4】会 場 案 内

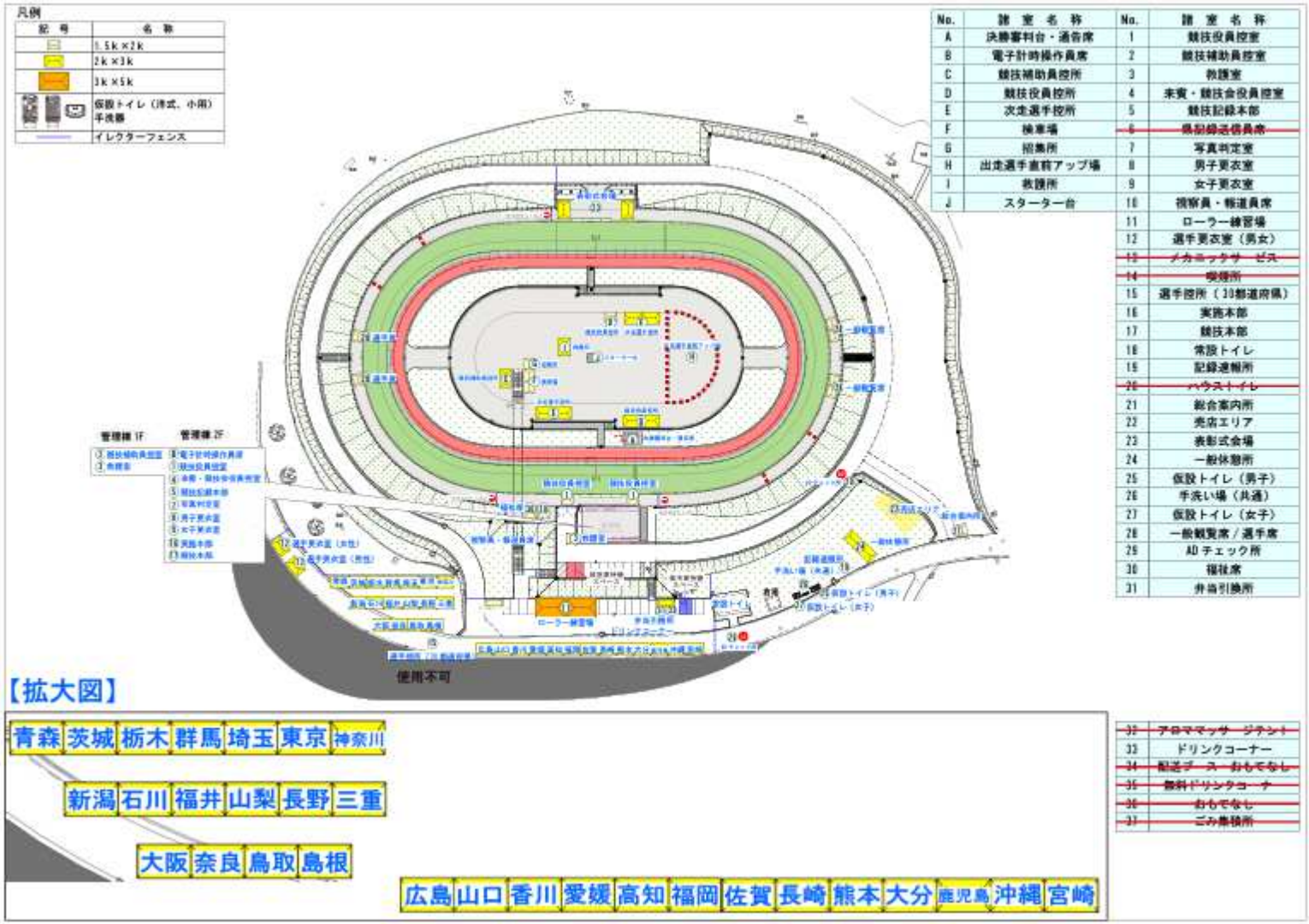
トラックレース会場　ひなた宮崎県総合運動公園　ひなたベロドローム宮崎

ひなた宮崎県総合運動公園 https://mppf.or.jp/undou/facilities_sports/

■ひなたベロドローム宮崎　駐車場

・駐車料金　土曜日は有料（1 台普通車 300 円、乗車定員 11 人以上の車両 600 円）となる。

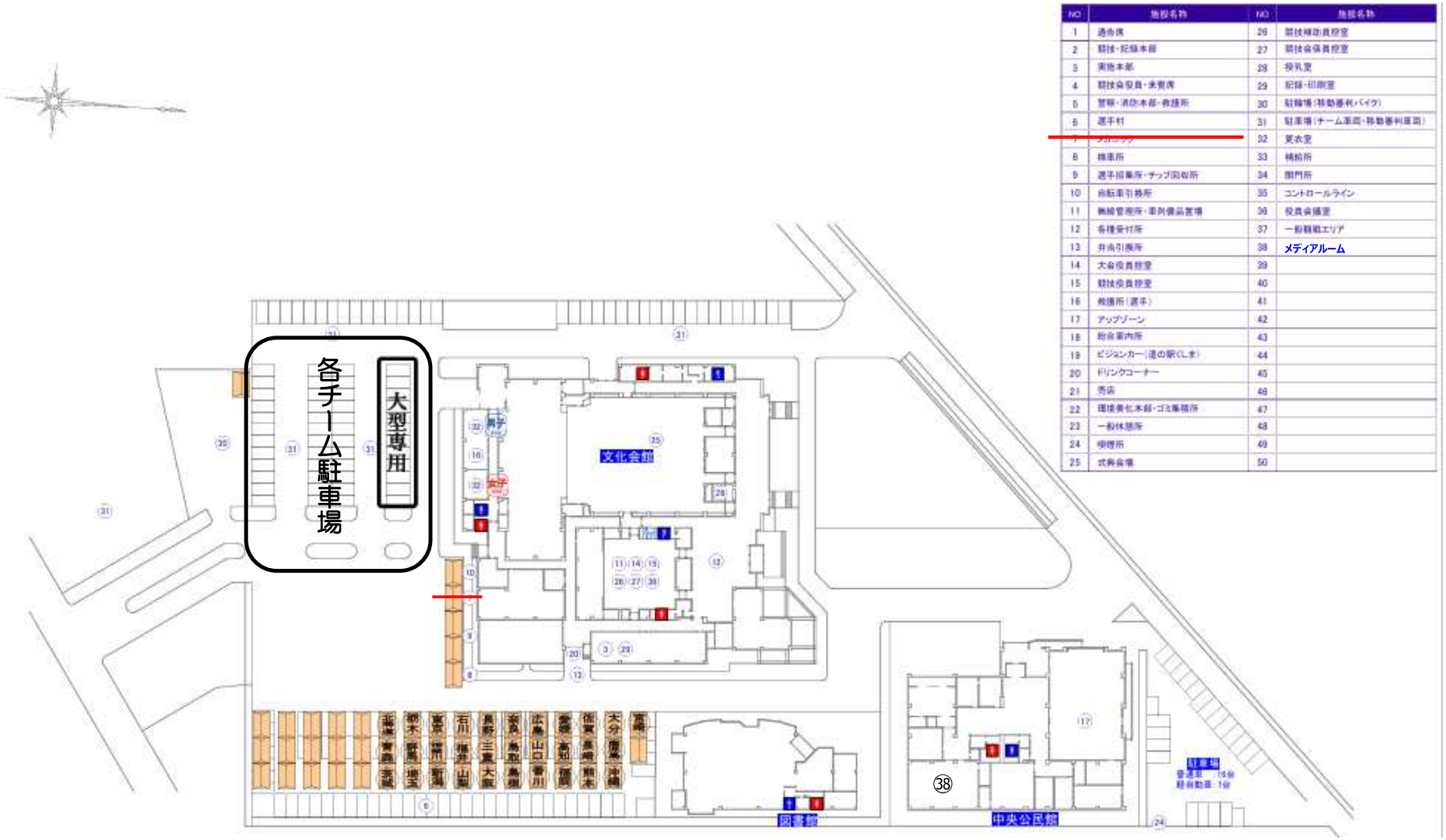
■トラック会場配置図


凡例
記号
名称
1.5k×2k
2k×3k
3k×5k
仮設トイレ（洋式、小用）
手洗器
イレクターフェンス
No.
諸室名称
A 決勝審判台・通告席
B 電子計時操作員席
C 競技補助員控所
D 競技役員控所
E 次走選手控所
F 検車場
G 招集所
H 出走選手直前アップ場
I 救護所
J スターター台
1 競技役員控室
2 競技補助員控室
3 救護室
4 来賓・競技会役員控室
5 競技記録本部
6 ~~長記録送信員席~~
7 写真判定室
8 男子更衣室
9 女子更衣室
10 視察員・報道員席
11 ローラー練習場
12 選手更衣室（男女）
13 ~~メカニックサービス~~
14 ~~喫煙所~~
15 選手控所（10都道府県）
16 実施本部
17 競技本部
18 常設トイレ
19 記録速報所
20 ~~ハウストイレ~~
21 総合案内所
22 売店エリア
23 表彰式会場
24 一般休憩所
25 仮設トイレ（男子）
26 手洗い場（共通）
27 仮設トイレ（女子）
28 一般観覧席／選手席
29 AD チェック所
30 福祉席
31 弁当引換所
32 ~~アロママッサージテント~~
33 ドリンクコーナー
34 ~~配送データ おもてなし~~
35 ~~無料ドリンクコーナ~~
36 ~~おもてなし~~
37 ~~ごみ集積所~~
管理棟 1F
管理棟 2F
使用不可
【拡大図】
青森 茨城 栃木 群馬 埼玉 東京 神奈川
新潟 石川 福井 山梨 長野 三重
大阪 奈良 鳥取 島根
広島 山口 香川 愛媛 高知 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 鹿児島 沖縄 宮崎

■ロードレースコース図

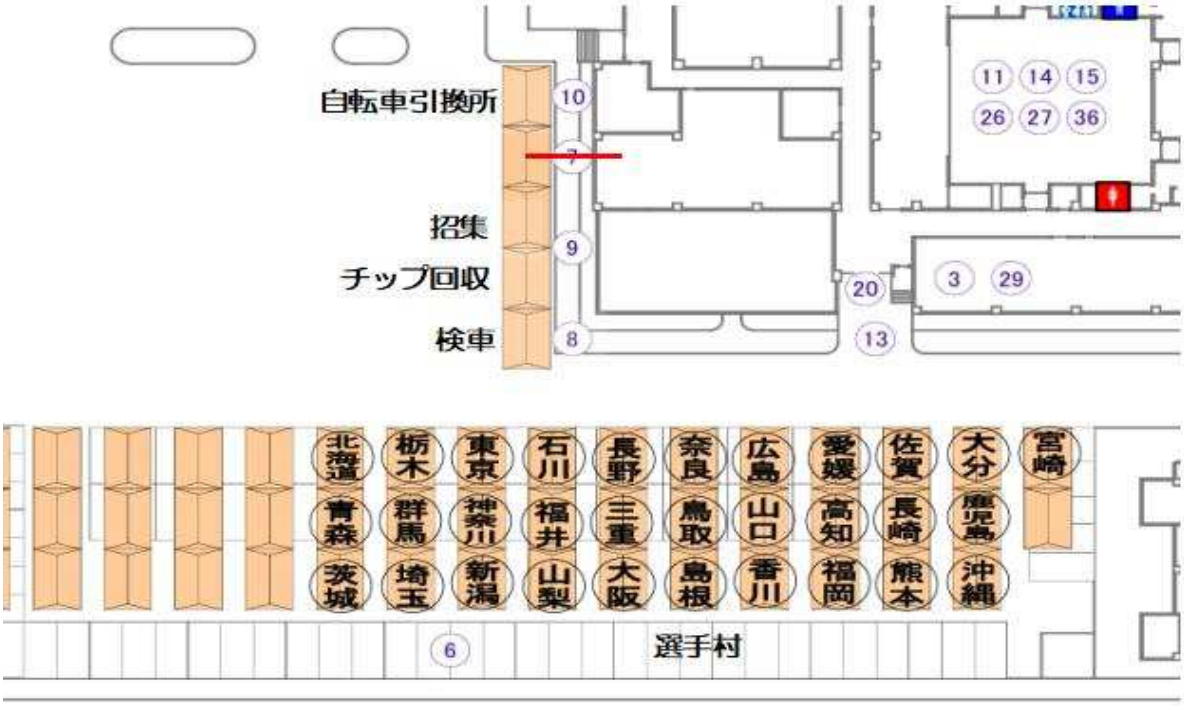
男子：1.5 km＋44.2 km×2 周＝89.9 km
女子：1.5 km＋44.2 km×1 周＝45.7 km

■ロード会場配置図（串間市文化会館）

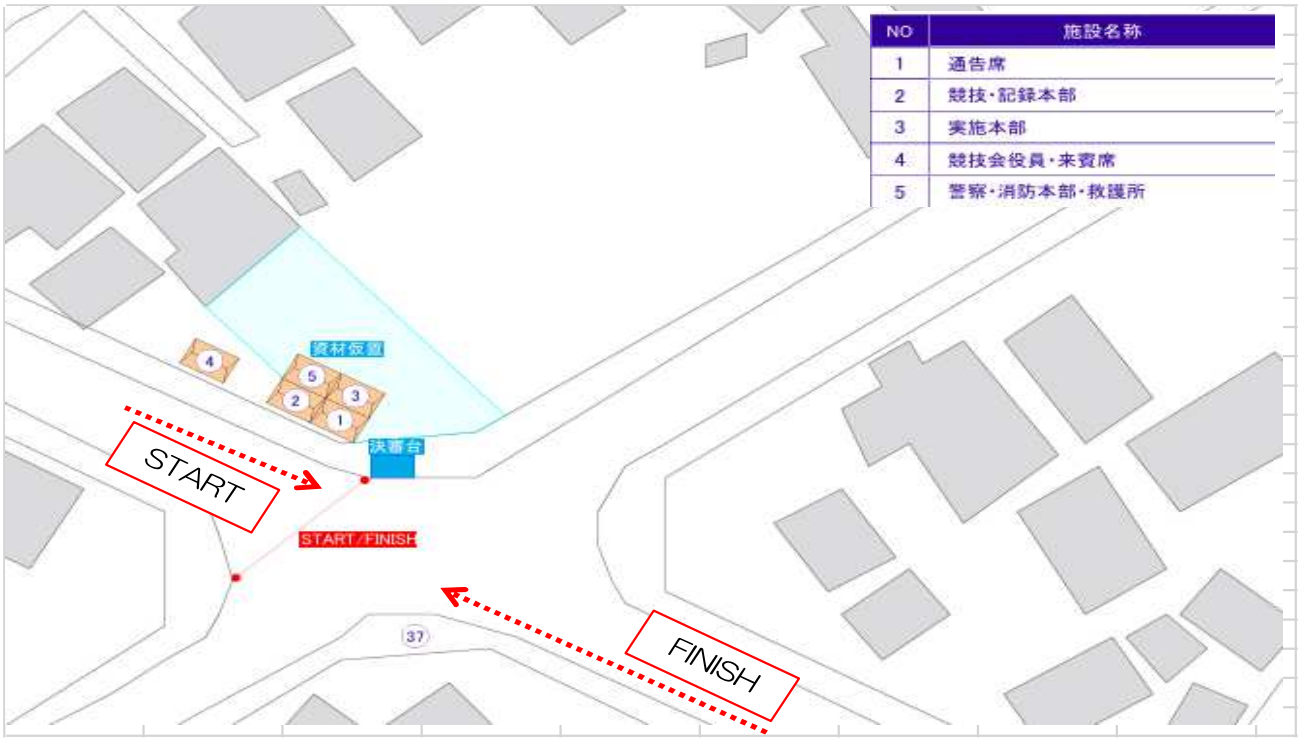


NO	施設名称	NO	施設名称
1	通信席	26	競技補助員控室
2	競技・記録本部	27	競技会場員控室
3	実施本部	28	授乳室
4	競技会役員・来賓席	29	記録・印刷室
5	警察・消防本部・救護所	30	駐輪場（移動審判バイク）
6	選手村	31	駐車場（チーム車両・移動審判車両）
7	タイミング	32	更衣室
8	検車所	33	補給所
9	選手招集所・チップ回収所	34	関門所
10	自転車引渡所	35	コントロールライン
11	無線管理所・車列備品置場	36	役員会議室
12	各種受付所	37	一般観戦エリア
13	非常引渡所	38	メディアルーム
14	大会役員控室	39	
15	競技役員控室	40	
16	救護所（選手）	41	
17	アップゾーン	42	
18	総合案内所	43	
19	ビジョンカー（道の駅くしま）	44	
20	ドリンクコーナー	45	
21	売店	46	
22	環境美化本部・ゴミ集積所	47	
23	一般休憩所	48	
24	喫煙所	49	
25	式典会場	50	

■選手村周辺拡大図



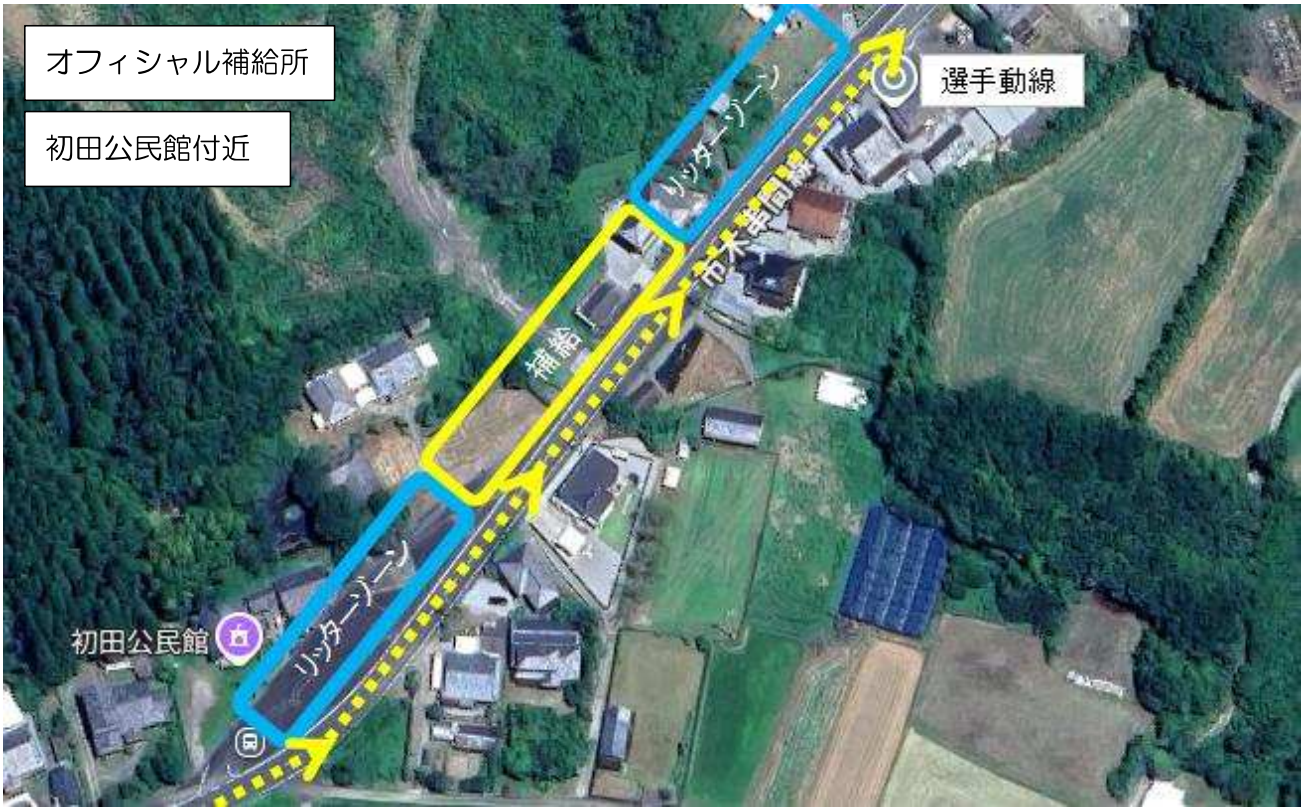
■スタート・ゴール付近詳細図

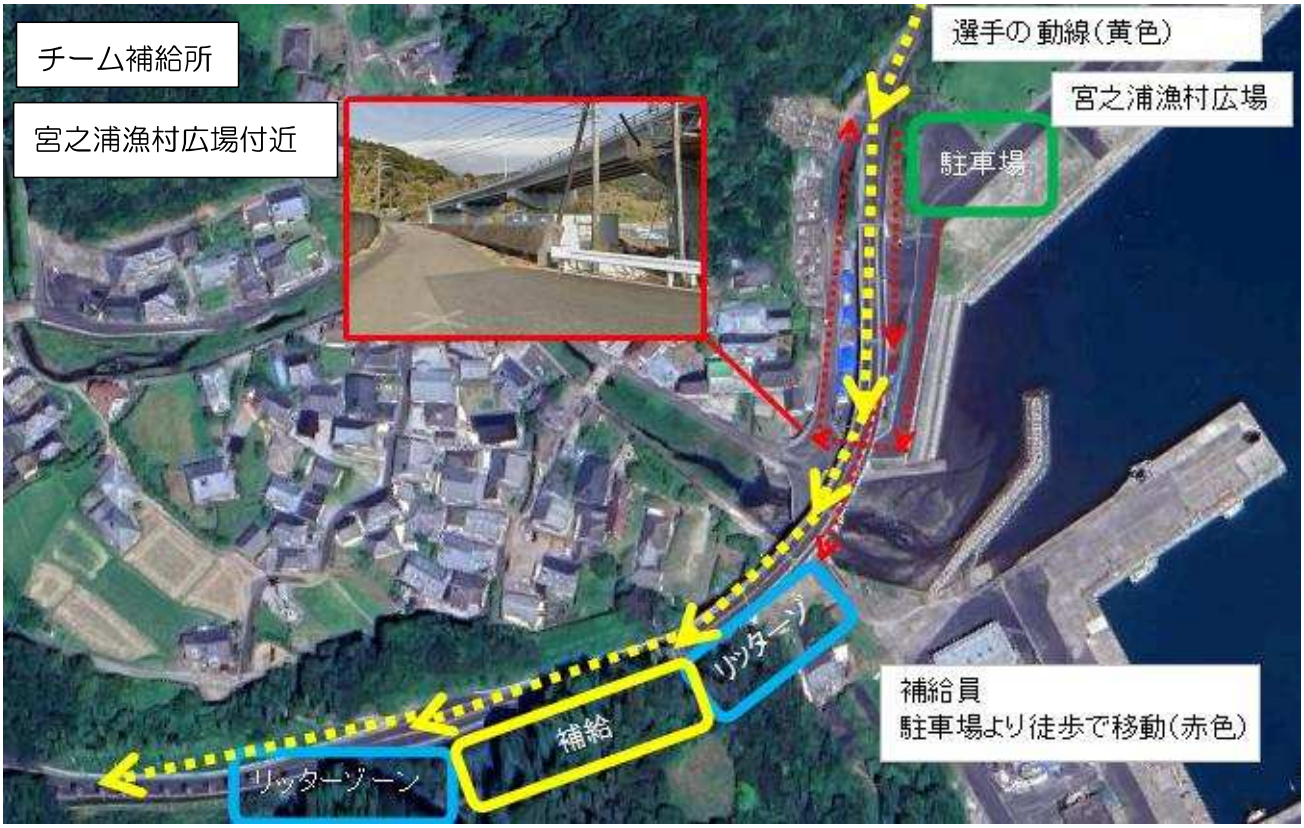


■駐車場案内図

■駐車場案内図（拡大）

■補給所案内図


オフィシャル補給所
初田公民館付近
選手動線
リッターゾーン
補給
市木東間線
リッターゾーン
初田公民館


チーム補給所
宮之浦漁村広場付近
選手の動線(黄色)
宮之浦漁村広場
駐車場
リッターゾ
補給員
駐車場より徒歩で移動(赤色)
補給
リッターゾーン

■危険箇所マップ

残39km
残36km
残32km
残28km
残25km
残20km
残15km
残12km
残9km
残5km
残2km
残1km
残44km
S/F
大会本部
選手村
北方小学校
北方駐在所
オフィシャル補給
小城久保（オギノクボ）
秋山ピーク
都司部（グジブ）
市木郵便局
市木救護所
蔵元交差点
蔵元関門・機材ピット
吉田葬祭
最終ピーク
本城小学校
本城交差点
都井トンネル入口ピーク
宇戸トンネル
宮ノ前右折
都井漁港
都井岬入口ピーク
チーム補給
恋ヶ浦トンネル
名谷トンネル
名谷地区（ナタニ）
幸島海岸ピーク
幸島関門
下石波遊園タワー
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱
⑲
⑳
㉑
㉒

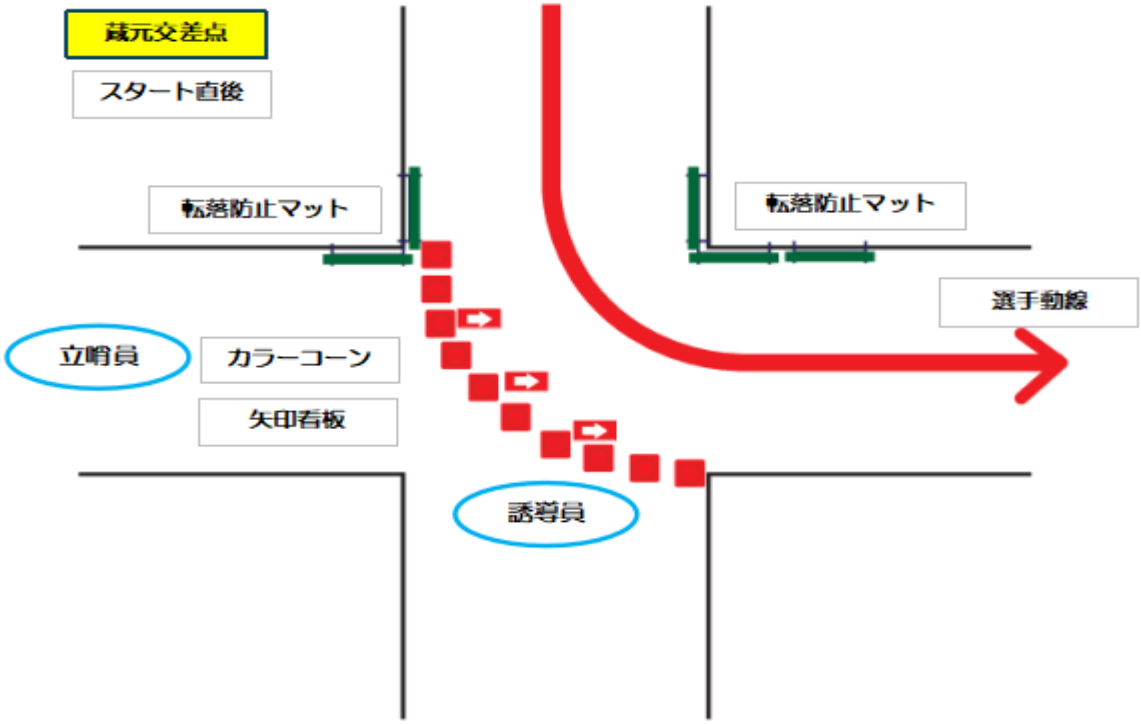
■危険箇所詳細

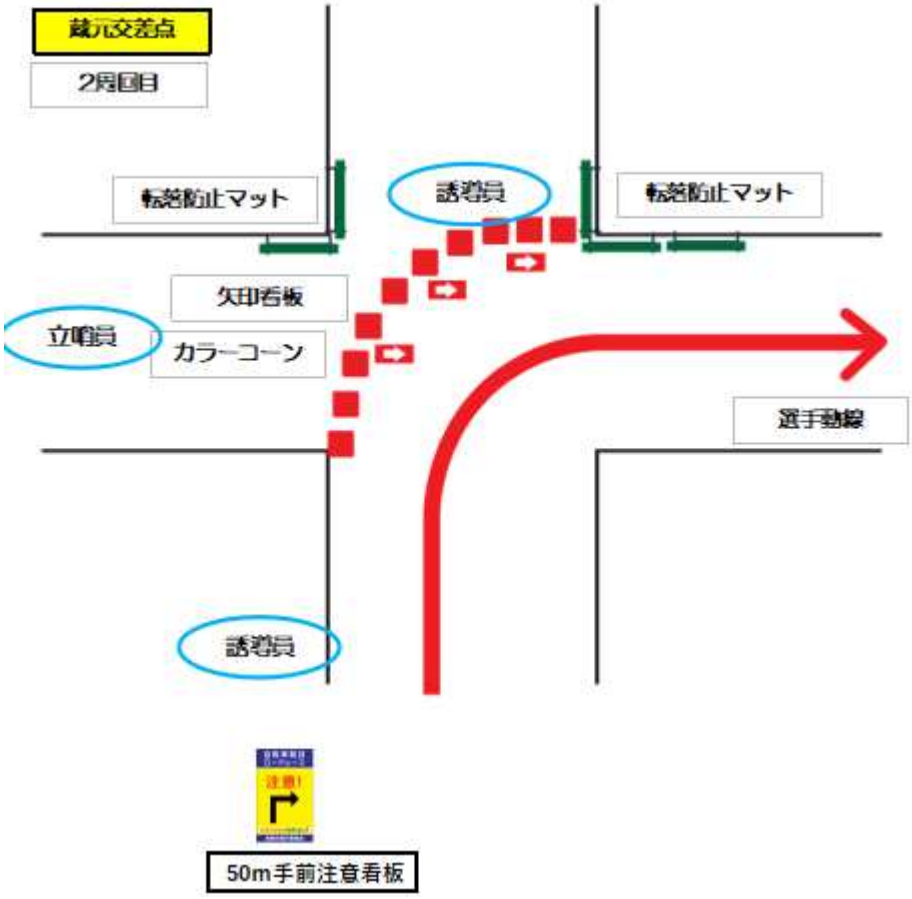
1 蔵元交差点（スタート後） 左折直角カーブ 	1 蔵元交差点（２週目） 右折直角カーブ 	1 蔵元交差点（ゴールへ） 直進（桁の低い橋） 	2 直角カーブ 	3 急カーブ（落下防止柵設置） 下りの急カーブ速度注意
4 急カーブ（落下防止柵設置） 下りの急カーブ速度注意 	5 急カーブ（落下防止柵設置） 下りの急カーブ速度注意 	6 急カーブ 前方住宅壁に衝突注意 	7 コース狭隘 電柱等に注意 	8 コース狭隘 住宅に接触注意
9 直角カーブ 橋ありオーバーラン注意 	10 コース狭隘 工事中箇所道幅減少注意 	11 コース狭隘 鉄板段差・路肩に注意 	12 海岸線左側崖 左側への転倒注意 	13 海岸線岸壁 カードレールが見にくい注意
14 下り急カーブ連続 ブラインドカーブ 	15 名谷トンネル トンネル内薄暗い注意 	16 恋ヶ浦トンネル トンネル内薄暗い注意 	17 直角カーブ 下りの急カーブ速度注意 	18 下り急カーブ連続 下りの急カーブ速度注意
19 下り急カーブ連続 下りの急カーブ速度注意 	20 宇戸トンネル トンネル内薄暗い注意 	21 都井トンネル トンネル内薄暗い注意 	22 下り縦溝 ハンドル操作注意 	

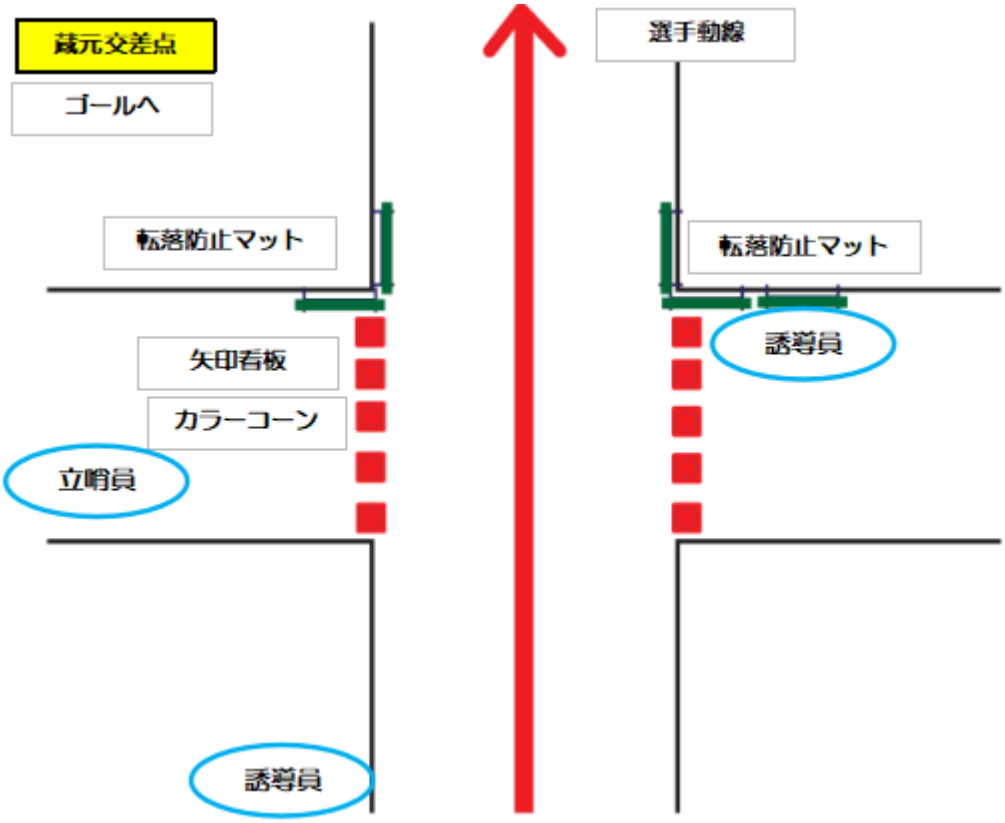
■注意看板

自転車競技
ロードレース
注意!
日本のひなた宮崎 国スポ
串間市実行委員会
自転車競技
ロードレース
注意!
日本のひなた宮崎 国スポ
串間市実行委員会
自転車競技
ロードレース
注意!
日本のひなた宮崎 国スポ
串間市実行委員会
自転車競技
ロードレース
下り
スピード注意!
日本のひなた宮崎 国スポ
串間市実行委員会
自転車競技
ロードレース
車線減少
日本のひなた宮崎 国スポ
串間市実行委員会
自転車競技
ロードレース
路肩注意!
日本のひなた宮崎 国スポ
串間市実行委員会
自転車競技
ロードレース
トンネル注意!
日本のひなた宮崎 国スポ
串間市実行委員会
自転車競技
ロードレース
下り
スピード注意!
日本のひなた宮崎 国スポ
串間市実行委員会

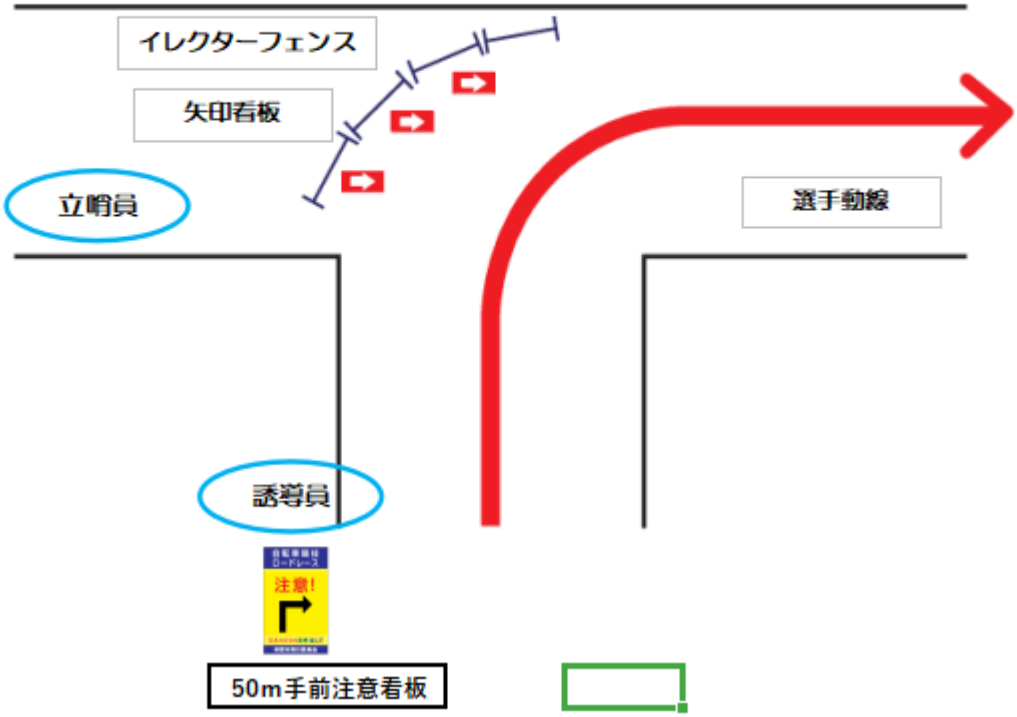
■安全対策図


蔵元交差点
スタート直後
転落防止マット
転落防止マット
選手動線
立哨員
カラーコーン
矢印看板
誘導員


蔵元交差点
2周目
転落防止マット
誘導員
転落防止マット
矢印看板
立哨員
カラーコーン
選手動線
誘導員
50m手前注意看板

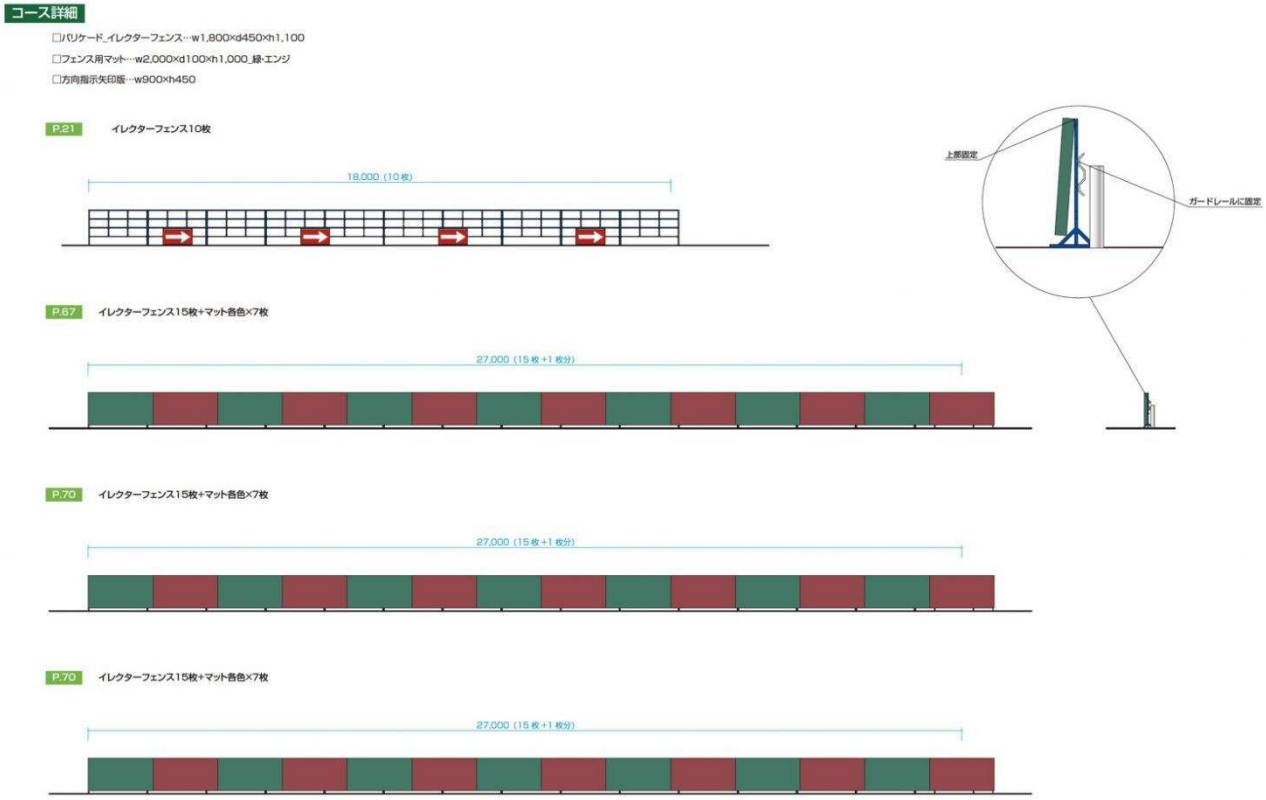

蔵元交差点
ゴールへ
選手動線
転落防止マット
転落防止マット
誘導員
矢印看板
カラーコーン
立哨員
誘導員

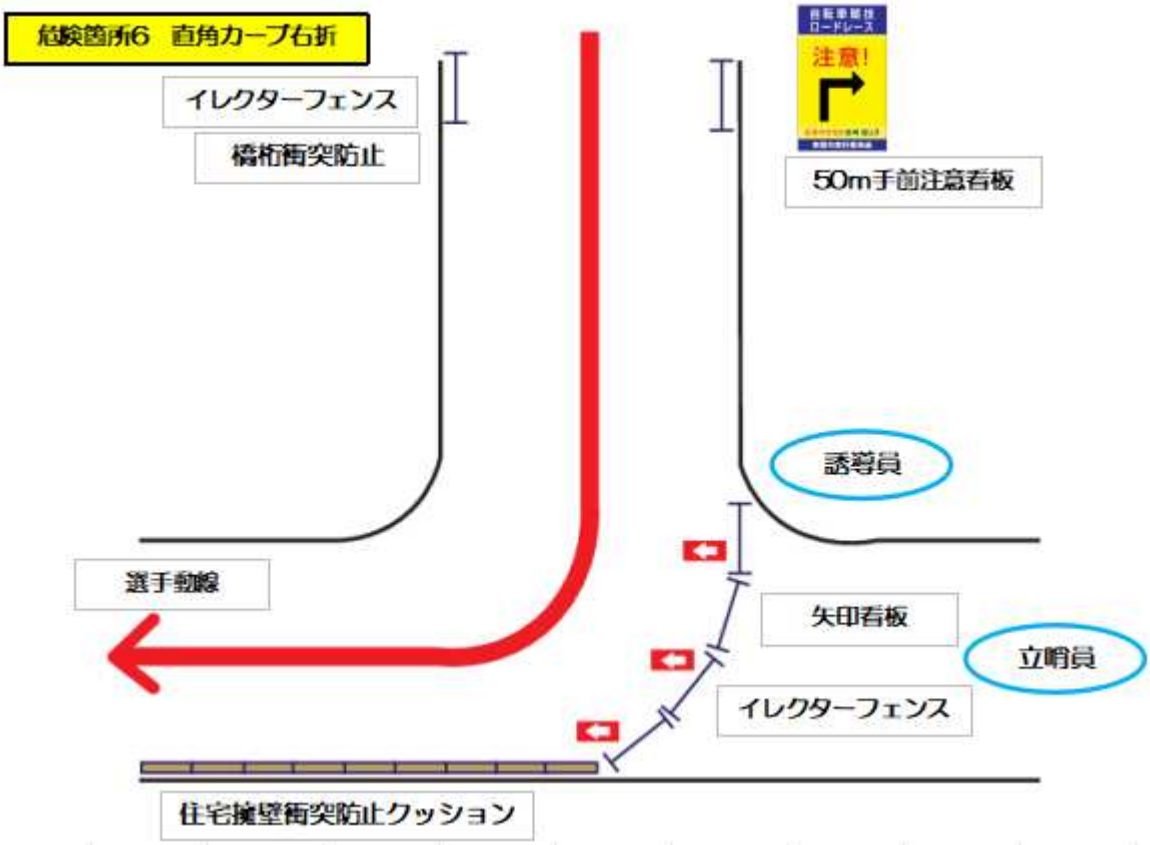
危険箇所2　直角カーブ右折

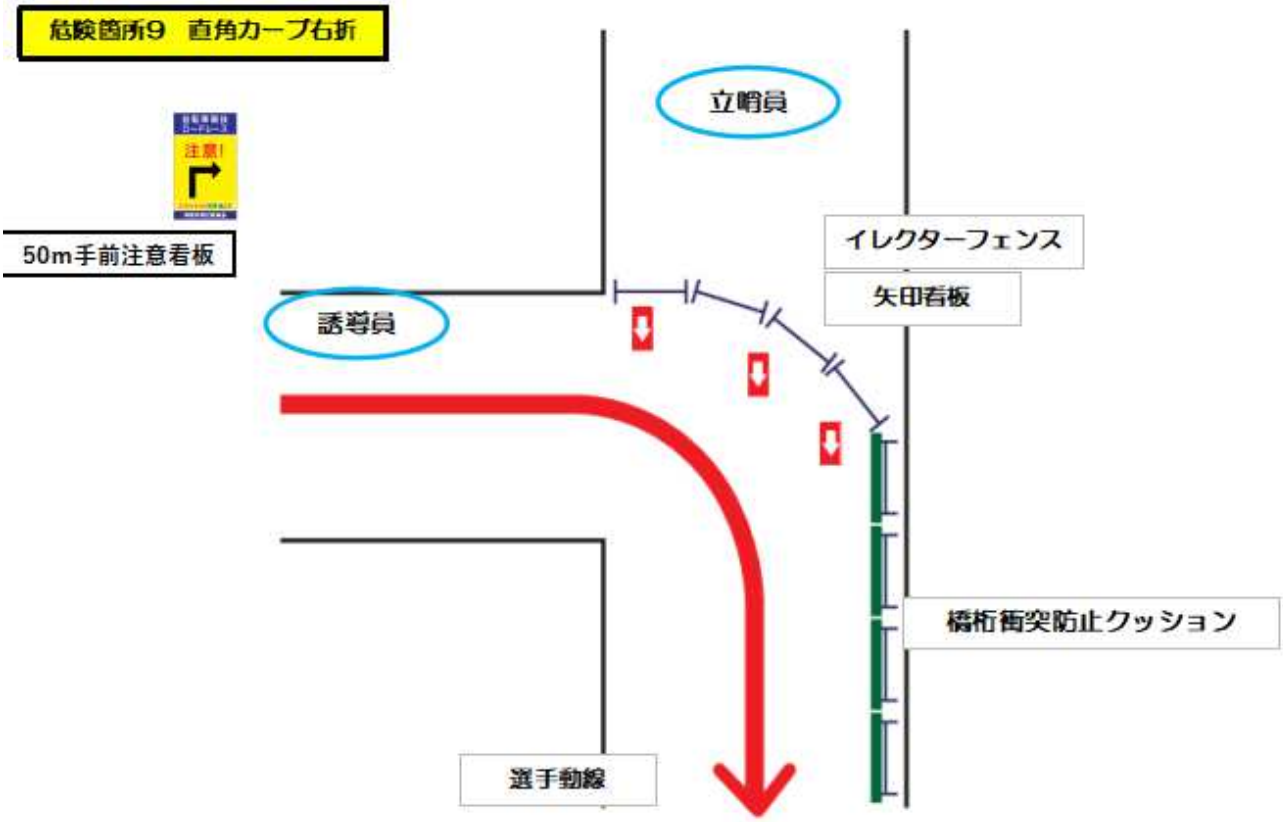


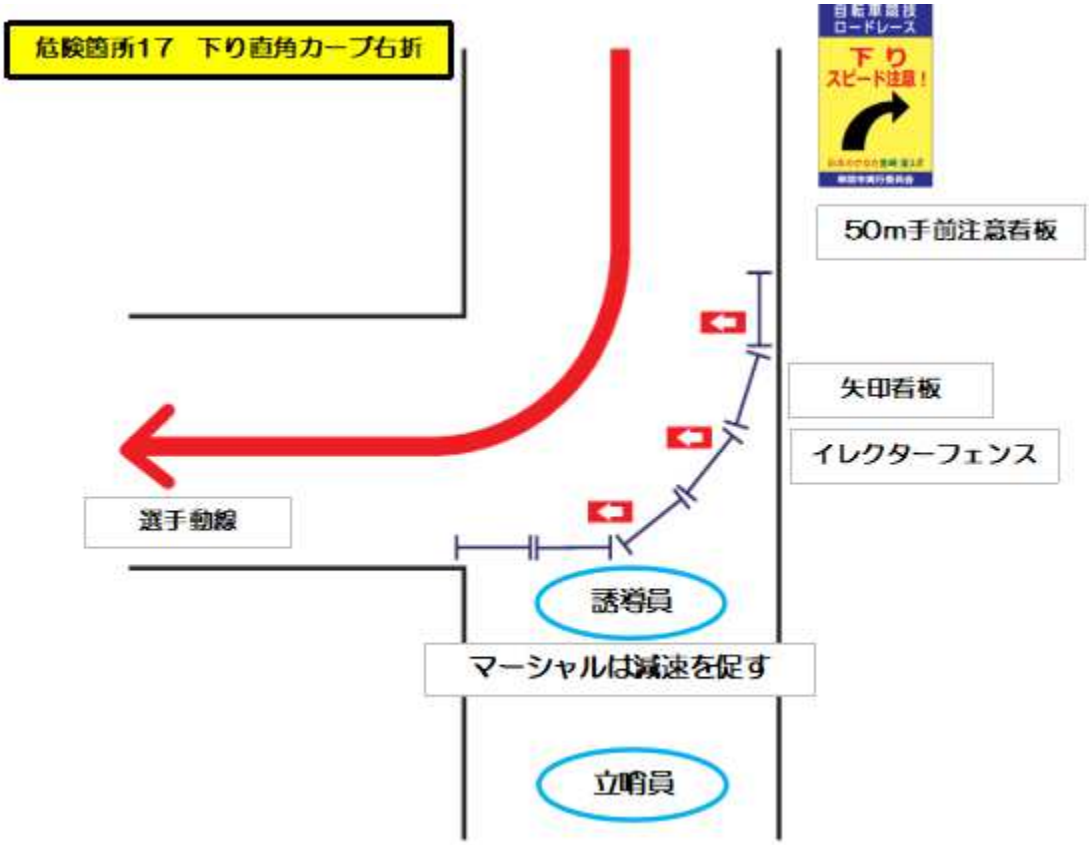
■防護マット概略図

※各対策箇所で使用するフェンス、マットの数量は変わる。




危険箇所6　直角カーブ右折
イレクターフェンス
橋桁衝突防止
自転車競技
ロードレース
注意!
50m手前注意看板
誘導員
選手動線
矢印看板
立哨員
イレクターフェンス
住宅擁壁衝突防止クッション


危険箇所9　直角カーブ右折
立哨員
自転車競技
ロードレース
注意!
50m手前注意看板
イレクターフェンス
矢印看板
誘導員
橋桁衝突防止クッション
選手動線


危険箇所17　下り直角カーブ右折
自転車競技
ロードレース
下り
スピード注意！
50m手前注意看板
矢印看板
イレクターフェンス
選手動線
誘導員
マーシャルは減速を促す
立哨員